

MAX[®]

感熱ラベルプリンタ **ELP-60**

取扱説明書



- ① はじめに
- ② ご使用になる前に
- ③ ソフトウェアをインストールする
- ④ ラベルを作成する
- ⑤ 付録

- ・ ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- ・ 本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。

目次

目次	i
はじめに	1
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
本書で使用する記号	4
ご使用になる前に	5
付属品を確認する	5
本体各部の名称	6
感熱ラベルプリンタ ELP-60	6
ボタンについて	7
LED ランプ	7
電源を接続する	8
ELP 用ラベル紙をセットする	9
使用可能な ELP 用ラベル紙	9
ELP 用ラベル紙をセットする	9
ペーパーガイドを取り付ける	10
ソフトウェアをインストールする	11
ソフトウェアの概要	11
動作環境	11
インストールする前に	11
ソフトウェアをインストールする	12
ソフトウェアをアンインストールする	17
P-touch Editor Version 4.1 をアンインストールする	17
プリンタドライバをアンインストールする	18
ラベルを作成する	20
基本的な手順	20
P-touch Editor を起動する	22
P-touch Editor を使用する	23
編集画面	23
宛名ラベルを作成する	24
ラベルを印刷する	25
ラベルを保存する	26
既存のラベルファイルを開く	26
バーコードラベルを作成する	27
いろいろなラベルを作成する	29
ヘルプを使用する	30

目次

ラベルリスト	32
ラベルリストの役割	32
表示方法	32
ラベルリストを使用する	33
ラベルリストのデータを活用してラベルを作成する	34
他のアプリケーションで P-touch Editor を使用する	39
アドイン設定	39
Microsoft® Word	40
Microsoft® Excel	43
Microsoft® Outlook®	45
データベースを使用する	47
データベース機能とは？	47
データベースを利用してバーコードラベルを作成する。	47
付録	50
お手入れのしかた	50
プリントヘッドのお手入れ	50
ローラーのお手入れ	50
ラベル排出口のお手入れ	52
カッターユニットの交換	53
こんなときには	54
主な仕様	56
製品仕様	56
動作環境	56
消耗品のご紹介	57
ELP用ラベル紙	57
メンテナンス部品	57
ユーザーサポートについて（お問い合わせ）	58
索引	59

はじめに

このたびは、マックス 感熱ラベルプリンタ ELP-60をお買い上げいただきありがとうございます。ごさいます。

ELP-60（以下、「本機」）は、パソコンのラベル編集ソフトウェアを使って、オリジナルデザインのラベルを素早く、簡単に印刷することができるラベルプリンタです。

本機を使用される前に必ず本書をお読みください。なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

弊社では、ご購入の製品をインターネットのホームページでご登録していただいたお客様を対象に、より充実したサービス&サポートや情報提供などを行っております。この機会にぜひご登録ください。

オンラインユーザー登録のホームページアドレス：
<https://www.max-ltd.co.jp/op/>

※ 製品に同梱されている、CD-ROMのインストーラのオンラインユーザー登録画面から、上記ホームページアドレスに接続し、オンラインユーザー登録を行うこともできます。

皆様のご登録をお待ちしております。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理や電池消耗などによりデータが消えたり変化したことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

Microsoft®、Windows® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Adobe®、Acrobat®、Reader® は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。



その他記載したソフトウェア名、製品名は、開発元各社の商標または登録商標です。

本ソフトウェア製品（ソフトウェアに組み込まれたプログラム、イメージ、クリップアート、テンプレート、テキスト等を含みますが、それだけに限りません。）、付属のマニュアル等の文書および本ソフトウェアの複製物についての権限および著作権は、マックス株式会社またはその供給者が所有します。


ユーザーは事前の許可なしに、上記ソフトウェアの全体または一部を転売、複製、改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルすることは出来ません。


安全上のご注意


本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたい事項について、いろいろな絵表示にて説明しております。その表示と意味は次の通りです。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵表示は次の通りです。

 記号は：「気をつけるべきこと」危険通告を意味しています。



 記号は：「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。

 記号は：「しなければならないこと」義務行為を意味しています。

警告



本体について

火災、故障、感電、窒息の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

-  ● 分解、改造しないでください。
内部の点検、調整、修理は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社営業所にご依頼ください。(お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。)
- 落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えないでください。
- ラベルカバー(半透明のカバー部)を持って、持ち上げないでください。
カバーがはずれて本機が落下する恐れがあります。
- コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水をかけるなど、水で濡らさないでください。
- 異物が本機に入った状態で使用しないでください。
万一、本機が破損したり、本機に水などの液体や異物が入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または最寄りの営業所、もしくは弊社お客様相談ダイヤルにご連絡ください。
- プリントヘッド周辺の金属部には触らないでください。プリントヘッドと周辺の金属部は、使用中、使用直後は、高温になりますので、直接手を触れないでください。
- 梱包用の袋をかぶらないでください。
- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息の恐れがあります。
-  ● 使用中や保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、電源コードをコンセントから抜き、すぐに使用を中止してください。

電源コードについて

火災、故障、感電の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

-  ● 指定された電圧(100V)以外では使用しないでください。
- タコ足配線はしないでください。
- 電源コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- 電源コードが傷ついたときは、使用しないでください。
- 濡れた手で電源コード、プラグに触れないでください。
- 保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。
-  ● プラグは根元まで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。
- 万一漏電した場合の感電防止や、外部から雷などの電圧がかかった時に本機を守るため、アース線を取りつけてください。

⚠ 注意

本体について

- 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。

電源コードについて

- 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- コンセントへの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。

カッターについて

けがをする恐れがありますので、以下のことを必ずお守りください。

- カッターユニットのカッター刃には直接手を触れないでください。
- カッターユニットが動作しているときは、ラベルカバーを開けないでください。
- カッターユニットに余分な力を加えないでください。

設置・保管場所について

- 本機をぐらついた台の上や高い棚の上など不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。

ELP用ラベル紙

- ELP用ラベル紙の取扱いにはご注意ください。ELP用ラベル紙を落とすと部品が破損して使用できなくなる恐れがあります。
- ELP用ラベル紙は、感熱紙、感熱フィルムを使用しているため、日光や熱などにより、ラベルの色あせが進行します。屋外や耐久性が必要とされるラベル用途には推奨できません。
- ラベルを貼り付ける場所や物の材質、環境条件などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、または、はがした際に糊が残る、ラベルの色が移る、はがれない、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。貼り付ける場所や物の材質や使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。

1

2

3

4

5

使用上のご注意

本体について

- 本機はテレビやラジオの近くに置くと、誤動作する可能性があります。電磁妨害のもとになる機器の近くには設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 本機のお手入れには、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。塗装がはがれたり、傷の原因となります。本機の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- ラベル排出口やUSBポートに物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- インターフェースケーブル（USBケーブル）は、本機付属のものをご使用ください。
- 長期間ご使用にならないときは、ELP用ラベル紙をはずして保管してください。
- ラベルを印刷するときは、ラベルカバーを必ず閉めてください。

ELP用ラベル紙について

- 本機には、マックス純正の消耗品をご使用ください。それ以外のものは使用しないでください。
- ラベルを貼り付ける表面が濡れていたたり、ほこりや油で汚れている場合は、ラベルがはがれやすくなることがあります。あらかじめ、貼り付ける表面を掃除してから、ラベルを貼り付けてください。
- ELP用ラベル紙は、感熱紙、感熱フィルムを使用しているため、紫外線、風雨などの影響で、色あせが生じたり、はがれやすくなる場合があります。
- ELP用ラベル紙は、直射日光、高温多湿、ほこりを避けて、冷暗所で保管してください。
- また、開封後は、できるだけ早く使用してください。
- 印刷面を爪や金属物でこすったり、直接濡れた手などで触らないでください。ラベルの色が変色する恐れがあります。
- ラベルを人や動物、植物、公共の場や第三者の所有物に貼らないでください。

CD-ROM、ソフトウェアについて

- CD-ROMにキズをつけないように注意してください。また、CD-ROMを極端に高温、あるいは低温の場所に置いたり、CD-ROMの上に重いものを載せたり、力を加えたりしないでください。
- CD-ROMに収録されているソフトウェアは、本機を使用する目的に限り、一事業所内で複数のパソコンにインストールして使用することができます。

上記に記載した注意事項を守らずに起こった損害に対し、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書で使用する記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用しています。

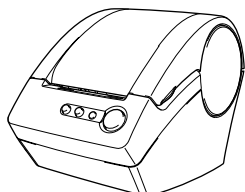
- ⓘ この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。もし手順に従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。
- 💡 この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

ご使用になる前に

付属品を確認する

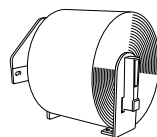
本製品を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一、不足や破損がある場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

感熱ラベルプリンタ ELP-60



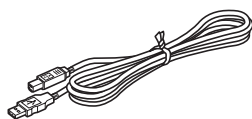
ELP-60

ELP用ラベル紙

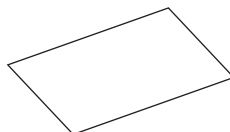


ELP-L6242-16 × 1巻
(30m巻。62mm (幅) × 42mm (長さ) × 600枚)

USBケーブル



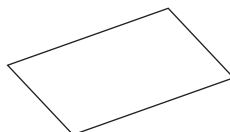
クイックスタートガイド



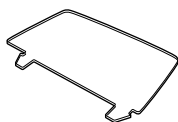
CD-ROM



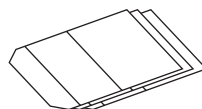
保証書 兼 お客様登録用紙



ペーパーガイド



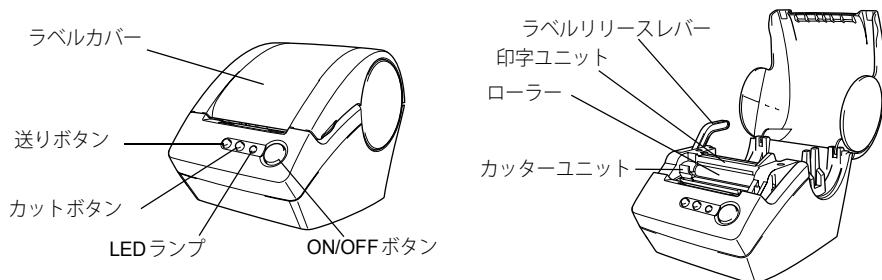
クリーニングシート (3枚)



本体各部の名称

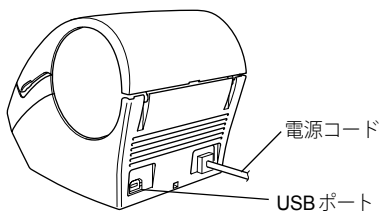
感熱ラベルプリンタ ELP-60

■ 前



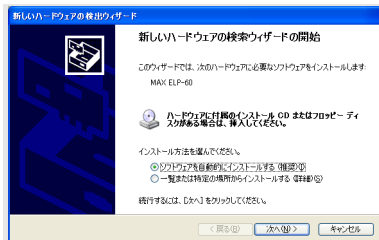
① ラベルカバーが開いた状態になっていると、印字ユニットにほこりが溜まります。カバーを閉じた状態にしておいてください。

■ 後



① ソフトウェアをインストールするまでは、本機をパソコンに接続しないでください。

プリンタドライバのインストーラで接続を促すメッセージが表示されるまでは、本機をパソコンに接続しないでください。プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続してしまうと、右のようなダイアログボックスが表示されます。その場合は、[キャンセル] をクリックして、USB ケーブルをはずしてください。その後、プリンタドライバのインストールを行ってください。11 ページの「ソフトウェアをインストールする」をご参照ください。



ボタンについて

各ボタンの機能は、下記のとおりです。

ボ タ ン	機 能
ON/OFF ボタン (🔌)	本機の電源を ON/OFF します。
カットボタン	印刷したラベルを切ります。このボタンは、印刷ダイアログボックス内の”オートカット”オプションがチェックされていない場合などに使用します。
送りボタン (紙送り)	<ul style="list-style-type: none"> ELP用ラベル紙がセットされている時 ELP用ラベル紙をラベルの先端までフィード（紙送り）します。また、1秒以上押し続けると、次のラベルまでフィードされます。 ELP用ラベル紙がセットされていない時 本機はクリーニングモードになり、ローラーが8mm回転します。また、1秒以上押し続けると、ローラーが10cm回転します。

LEDランプ

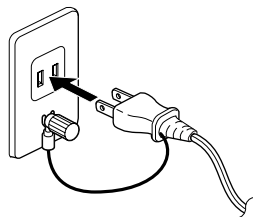
LEDランプは、本機の動作状態を表します。

ラ ンプ	状 態
消えている ○	電源が切れています。
光っている ☀	電源が ON しています。 (電源が入っており、クリーニングモードまたは、エラーが発生した場合は、ランプが点滅します。)
速く点滅している ○☀☀☀☀	下記のエラーが発生しています。 <ul style="list-style-type: none"> カッターエラー ラベルセンサーエラー (ELP用ラベル紙が正しく取り付けられていない、ELP用ラベル紙が用紙切れになっている、ラベルが詰まっているなど) 本機が動作中に、ラベルカバーが開いている。 不適當な ELP用ラベル紙が取り付けられている。 ELP用ラベル紙が取り付けられていない。
ゆっくり点滅している ☀—☀○—○	冷却中 (プリントヘッドの温度が低くなるのを待っています。)
10回点滅したあと消える ○☀×10	システムエラー このような場合は、本機の電源を OFF にして、再び電源を ON にしてみてください。 それでも、このエラーが再度起こる場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

電源を接続する

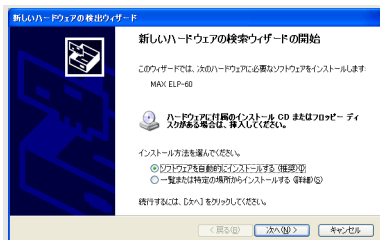
1 コンセントに電源プラグを差し込みます。

- ❗ プラグを差し込む前に、コンセントが100V 50/60Hzであるか確認してください。
- 本機は、コンセントの近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。
- 本機をお使いのあとは、コンセントから電源コードを抜いてください。
- コンセントへの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。コードを引っ張ると断線する恐れがあります。
- 万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。



❗ ソフトウェアをインストールするまでは、本機をパソコンに接続しないでください。

プリンタドライバのインストーラで接続を促すメッセージが表示されるまでは、本機をパソコンに接続しないでください。プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続してしまうと、右のようなダイアログボックスが表示されます。その場合は、[キャンセル] をクリックして、USB ケーブルをはずしてください。その後、プリンタドライバのインストールを行ってください。11 ページの「ソフトウェアをインストールする」を参照ください。



ELP用ラベル紙をセットする

本機は、お好みのラベルを作成していただけるように、様々なタイプの ELP 用ラベル紙を使用することができます。

使用可能な ELP 用ラベル紙

本機で使用できる ELP 用ラベル紙の種類は、下記のとおりです。

ELP 用ラベル紙

商品名	ELP-L2942N-15	ELP-L3948N-20	ELP-L6242N-16	ELP-L6257N-17	ELP-L6200N-05
サイズ (mm)	幅 29 × ピッチ 42	幅 39 × ピッチ 48	幅 62 × ピッチ 42	幅 62 × ピッチ 57	幅 62 × ピッチ 25 ~ 120
印刷範囲 (mm)	幅 26 × ピッチ 36	幅 36 × ピッチ 42	幅 59 × ピッチ 36	幅 59 × ピッチ 51	幅 59 × ピッチ 19 ~ 117
入り数	1 巻	1 巻	1 巻	1 巻	1 巻
枚数 / 巻	700 枚	620 枚	700 枚	530 枚	34m / 巻

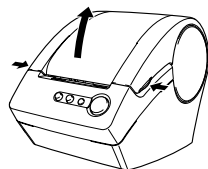
※いずれも上質感熱紙です。蛍光増白剤は使用しておりません。

💡 ラベルサイズの設定は、24 ページの「宛名ラベルを作成する」を参照してください。

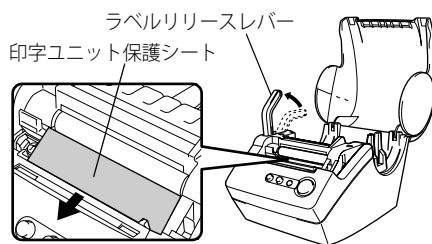
- ⚠ 本機には、必ず純正の ELP 用ラベル紙をご使用ください。
- ⚠ ELP 用ラベル紙以外は、ご使用になれません。

ELP 用ラベル紙をセットする

- 1 本機の電源が切れていることを確認します。
(LED ランプ確認)
本機の前面にあるラベルカバーの下部両側を持ち上げ、カバーを開きます。

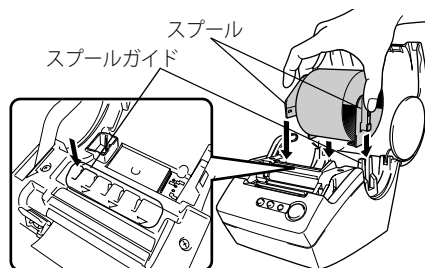


- 2 印字ユニットに保護シートが装着されている場合（お買いあげ時）は、ラベルリリースレバーを上げてははずします。



- 3 本機のスプールガイドに沿って、ELP 用ラベル紙のスプールを挿入します。

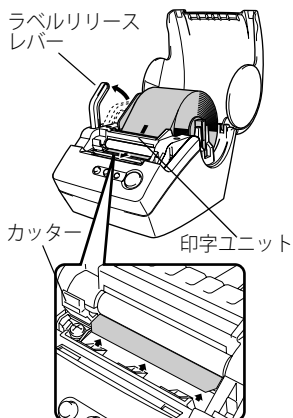
- ⚠ ELP 用ラベル紙のスプールが、両側とも本機のスプールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。



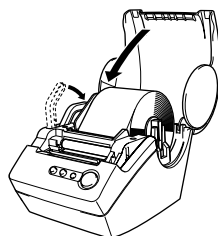
- 4 ラベルリリースレバーが上げてあることを確認し、印字ユニットにELP用ラベル紙の先端を通し、カッターの直前まで引き出します。



ELP用ラベル紙をカッター直前まで引き出せない場合は、ELP用ラベル紙の先端を出来るだけ差し込んでからラベルリリースレバーを下げて、ラベルカバーを開けてください。送りボタンを押すことで、ELP用ラベル紙がフィードされ印刷準備が完了します。



- 5 ラベルリリースレバーを下ろし、ラベルカバーを開めます。



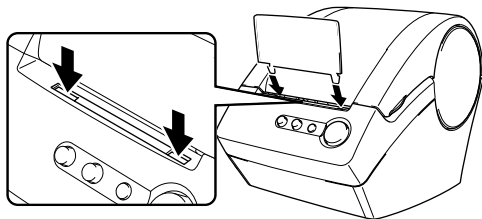
ペーパーガイドを取り付ける

本機には、印刷したラベルを約10枚まで保持できるペーパーガイドが付属しています。

- 1 図のように、ペーパーガイドを本機の前面に取り付けます。



オートカット機能を使用して、10枚以上のラベルを連続して印刷する場合は、紙詰まりが生じる恐れがありますので、ペーパーガイドを外してください。



ソフトウェアをインストールする

ソフトウェアの概要

本機を使用するのに必要な P-touch Editor とプリンタドライバについて説明します。本機には、以下のラベル編集ソフトウェアおよびプリンタドライバが付属しています。

P-touch Editor Version 4.1

P-touch Editor を使用することにより、宛名ラベルや入出荷ラベルなどの、様々なラベルを作成することができます。また、P-touch Editor Version 4.1 を使用することで、事前に作成したデータベース情報とのリンク（データベース機能）や、名前や住所などのラベル情報の管理（ラベルリスト機能）もできます。

P-touch Library

P-touch Library を使用することにより、作成したラベルを再度印刷するときに、素早く簡単に呼び出すことができます。

Microsoft® Word/Excel/Outlook® 用 アドイン

各アプリケーションのアドインアイコンを使用することにより、直接 Microsoft® Word/Excel/Outlook® から素早くラベルを作ることができます。

プリンタドライバ

プリンタドライバをインストールすることにより、本機を使用してラベルを印刷することができます。

動作環境

ソフトウェアは、下記のオペレーティングシステムや Microsoft® アプリケーションに対応しています。

P-touch Editor Version 4.1、P-touch Library、プリンタドライバ

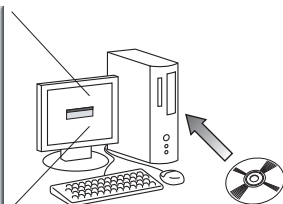
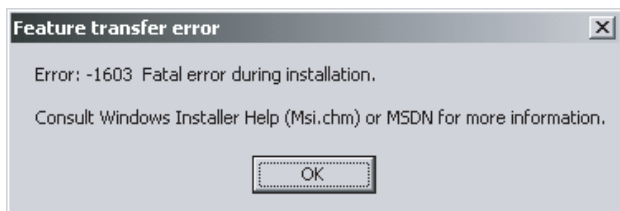
Microsoft® Windows® 2000 Professional/XP (Home/Professional)

Microsoft® Word/Excel/Outlook® 用アドイン

Microsoft® Word 97/98/2000/2002/2003, Microsoft® Excel 97/2000/2002/2003,
Microsoft® Outlook® 2000/2002/2003

インストールする前に

- インストーラにメッセージが表示されるまでは、USB ケーブルをパソコンに接続しないでください。
- Windows® 2000 Professional もしくは Windows® XP (Home / Professional) にインストールする場合、アドミニストレータまたは管理者権限でログインしてください。
- ソフトウェアをインストールするときに、下記のような画面が表示されることがあります。その場合は [OK] をクリックして、初めからインストールし直してください。



ソフトウェアをインストールする

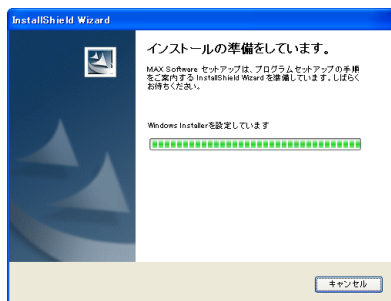
インストール手順は、使用するパソコンのOSによって異なります。
OS毎のインストール手順に従って、正しくインストールを行ってください。

- 1 パソコンを起動して、CD-ROM
ドライブにCD-ROMを挿入します。
右記の画面が表示されインストールの
準備が行われます。

準備が完了するとインストーラの
初期画面が表示されます。

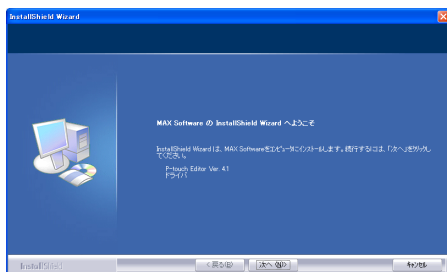


- 画面が表示されるまで、少々時間がかかる場合があります。
- 右の画面が自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の“Setup.exe”アイコンをダブルクリックしてください。



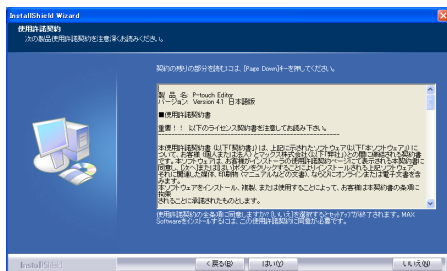
- 2 [次へ] をクリックし、インストールを
開始します。

使用許諾契約画面が表示されます。



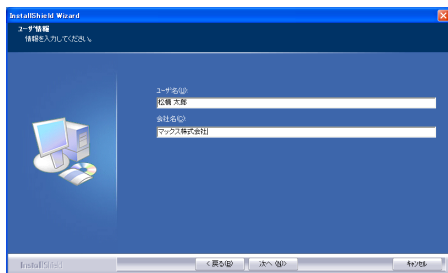
- 3 使用許諾契約をよく読んでください。
使用許諾の諸条件に合意される場合、
[はい] をクリックしてインストール
を続けます。

ユーザ情報画面が表示されます。



- 4 “ユーザ名”と“会社名”を入力し、
[次へ] をクリックします。

セットアップタイプ画面が表示されます。



- 5 セットアップの種類を選択します。
インストール先のフォルダを変更したい場合は、変更を行ってから、[次へ] をクリックします。



- インストール先のフォルダは [参照] をクリックして変更してください。
- インストールするプログラムを選択したい場合は、“カスタム”を選択してください。
(例：プリンタドライバのみをインストールする場合)

下記のプログラムがインストールされます。

完全の場合

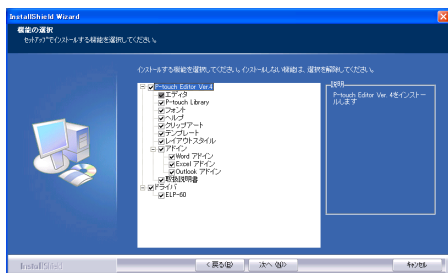
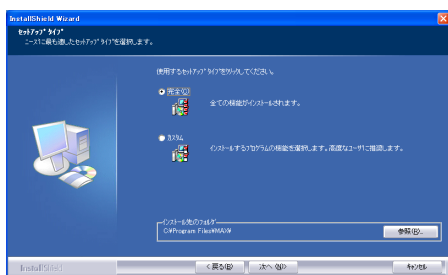
- エディタ
- ヘルプ
- レイアウトスタイル
- ドライバ
- P-touch Library
- クリップアート
- アドイン

- フォント
- テンプレート
- 取扱説明書

カスタムの場合

[次へ] をクリックすると機能の
選択画面が表示されますので、
インストールしたい機能をチェックして
選択してください。
[次へ] をクリックしてください。

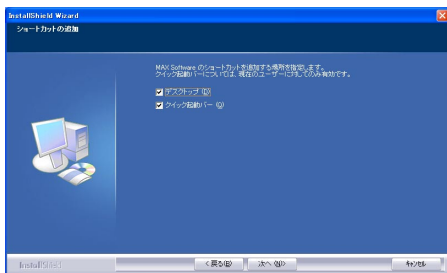
ショートカットの追加画面が表示
されます。



- 6 ソフトウェアのショートカット（クリックひとつで簡単にアクセスできる機能）を追加したい場所を指定して、[次へ] をクリックします。

💡 ショートカットが必要ない場合は、すべてのチェックボックスのチェックをはずしてください。

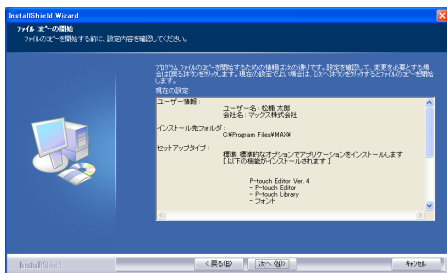
ファイルコピーの開始画面が表示されます。



- 7 設定内容を見直して、すべての項目が正しく設定されているかどうか確認して、[次へ] をクリックします。設定内容が正しくない場合は、[戻る] をクリックして、再度設定を行ってください。

P-touch Editor をインストールするのに必要なファイルが、すべてコピー・登録されると、確認画面が表示されます。

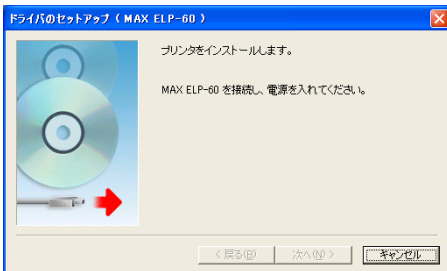
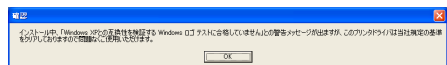
💡 カスタムインストールで“ドライバ”を選択していない場合は、ドライバのセットアップ画面は表示されません。



- 8 内容を確認して [OK] をクリックします。

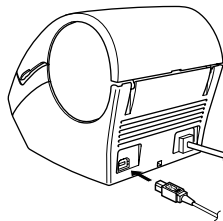
ドライバのセットアップ画面が表示されます。

❗ カスタムインストールで“ドライバ”を選択していない場合は表示されません。



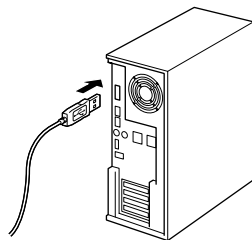
- 9 ドライバのセットアップ画面に「MAX ELP-60を接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、USBケーブルのコネクタを本機の裏にあるUSBポートに接続してください。

❗ 本機のUSBポートに注意シールが貼り付けてありますので、はがしてから接続してください。



- 10 パソコンのUSBポートにUSBケーブルのコネクタを接続してください。本機の電源をONにしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。

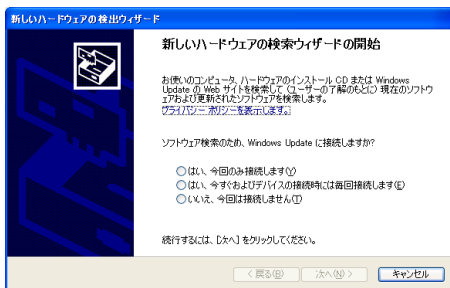
💡 USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンのUSBポートに直接本機を接続してください。



新しいハードウェアの検出ウィザード画面が表示されます。

- 11 "いいえ、今回は接続しません"を選択して、[次へ] をクリックします。

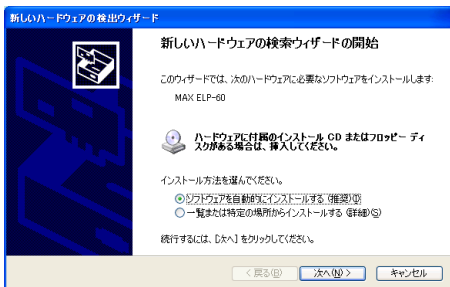
💡 Microsoft® Windows® XP Service Pack 2 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、次の手順に進んでください。



- 12 [次へ] をクリックします。

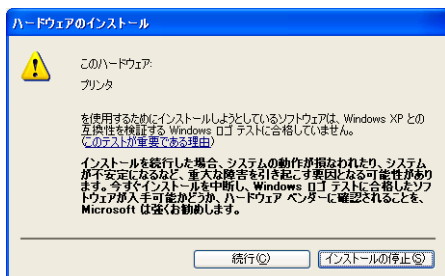
ハードウェアのインストール画面が表示されます。

💡 Microsoft® Windows® XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順15に進んでください。



13 [続行] をクリックします。

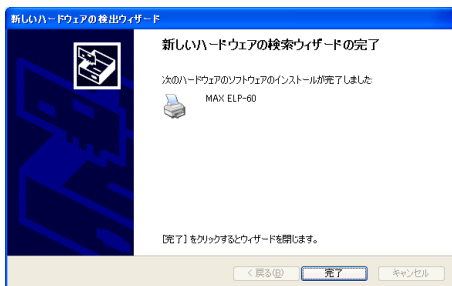
💡 Microsoft® Windows® XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 15 に進んでください。



14 [完了] をクリックします。

プリンタドライバのインストールが完了すると、オンラインユーザー登録の画面が表示されます。

💡 Microsoft® Windows® XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 15 に進んでください。



15 オンラインユーザー登録を、すぐに行うか選択し、[次へ] をクリックします。

“はい、表示します” を選択する場合、Web ブラウザでオンラインユーザー登録の Web ページが表示されます。(登録推奨)

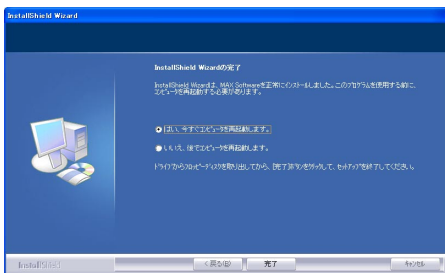
“いいえ、表示しません” を選択する場合、インストールが継続されます。



16 [完了] をクリックします。

ソフトウェアのインストールが完了します。

💡 インストールが完了すると、パソコンを再起動するようにメッセージが表示される場合があります。その場合は、再起動を選択して、[完了] をクリックしてください。



ソフトウェアをアンインストールする

パソコンからソフトウェアをアンインストールする場合は、下記の手順に従ってください。

P-touch Editor Version 4.1 をアンインストールする

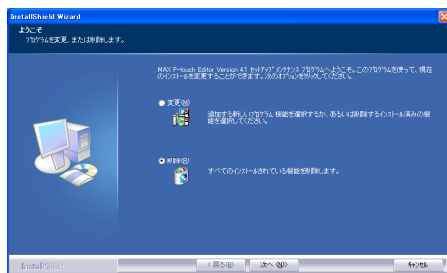
P-touch Editor をアンインストールします。プリンタドライバは、この手順ではアンインストールされません。

- 1 [スタート] (- [設定]) - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除 (アプリケーションの追加と削除)] をクリックします。
プログラムの追加と削除 (アプリケーションの追加と削除) 画面が表示されますので、"MAX P-touch Editor Version 4.1" を選択し、[変更と削除] をクリックします。

メンテナンスの画面が表示されます。

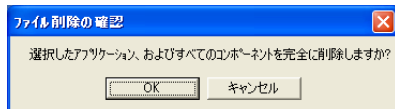
- 2 "削除" を選択し、[次へ] をクリックします。

ファイル削除の確認画面が表示されます。



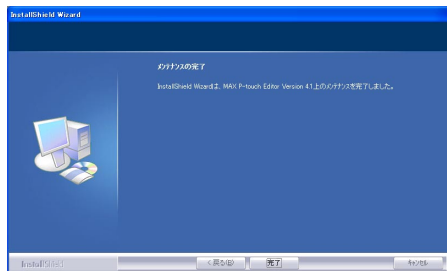
- 3 [OK] をクリックし、アンインストールを開始します。

ソフトウェアがパソコンから削除され、メンテナンスの完了画面が表示されます。



- 4 [完了] をクリックして、アンインストールを完了します。

これで P-touch Editor Version 4.1 のアンインストールは完了します。



1
2
3
4
5

ソフトウェアをインストールする

プリンタドライバをアンインストールする

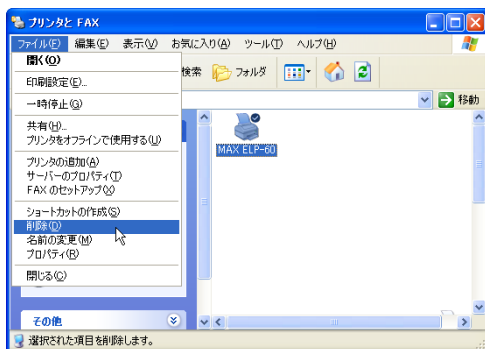
パソコンからプリンタドライバをアンインストールします。

- 1 本機の電源をOFFにして、USBケーブルを取りはずします。
- 2 コントロールパネルをから [プリンタとFAX (プリンタ)] を開きます。

💡 詳細は、Windows®のヘルプをご参照ください。

- 3 MAX ELP-60 アイコンを選択し、[ファイル] - [削除] をクリックします。

これでプリンタドライバのアンインストールは完了します。

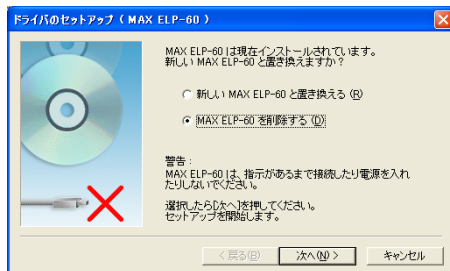


上記の手順で削除を行っても、プリンタドライバのデータはパソコンに残ります。完全にアンインストールしたい場合は、下記のように行ってください。

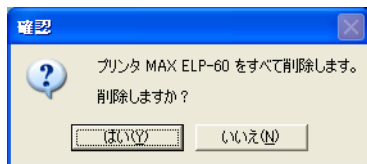
- 1 本機の電源をOFFにして、USBケーブルを取りはずします。
- 2 付属のCD-ROMをパソコンに挿入して、CD-ROMのルートフォルダにある "D_SETUP.EXE" アイコンをダブルクリックします。ドライバのセットアップ (MAX ELP-60) 画面が表示されます。

- 3 "MAX ELP-60を削除する"を選択し、[次へ] をクリックします。

確認画面が表示されます。

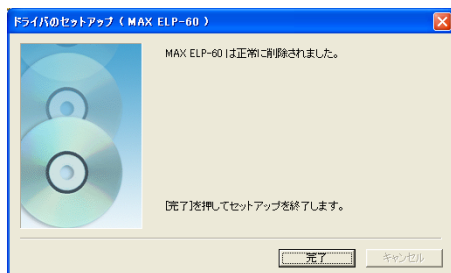


- 4 プリンタドライバを削除してもよければ、[はい] をクリックします。



- 5 [完了] をクリックします。

これでプリンタドライバのアンインストールは完了します。



1

2

3

4

5



ラベルを作成する

基本的な手順

ここでは、本機を使用してラベルを作成する一般的な手順について説明しています。手順ごとの詳細説明については、それぞれの説明ページまたはヘルプをご参照ください。

- 1 まず、作成したいラベルの種類を決定します。

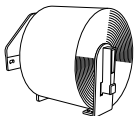
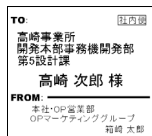
本機を使用して作成できるラベル例

<p>ホッチキス HD-10D</p>  <p>税込 ¥525円</p>	<p>8001-3201</p> <p>ウレタンパイプ</p> <p>20 × 300</p> <p>¥600-</p> <p>税込 ¥630</p> <p>備考</p>	<p>現品票</p> <table border="1"><tr><td>注文番号</td><td>NO.000203877</td></tr><tr><td>品目コード</td><td>V3WS990275</td></tr><tr><td>品名</td><td>シャッフル(割ピン付き)</td></tr><tr><td>型式</td><td>スチールDWH</td></tr><tr><td>寸法</td><td>50mm幅 数量 5本</td></tr><tr><td>納入先</td><td>埼玉工場 管理センター</td></tr><tr><td>備考</td><td>※システムの都合により、 敬称は省略させていただきます</td></tr></table> <p>マックス株式会社</p>	注文番号	NO.000203877	品目コード	V3WS990275	品名	シャッフル(割ピン付き)	型式	スチールDWH	寸法	50mm幅 数量 5本	納入先	埼玉工場 管理センター	備考	※システムの都合により、 敬称は省略させていただきます	<p>〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6 マックスビル マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部 OPマーケティンググループ 箱崎 太郎様</p>
注文番号	NO.000203877																
品目コード	V3WS990275																
品名	シャッフル(割ピン付き)																
型式	スチールDWH																
寸法	50mm幅 数量 5本																
納入先	埼玉工場 管理センター																
備考	※システムの都合により、 敬称は省略させていただきます																
<p>定価: ¥9,800の商品</p> <p>特徴: ①らくらく刺付き ②キャスター付き ③スクルトンタイプ</p> <p>特価 ¥2,980</p> <p>松楠事務機</p>	<table border="1"><tr><td>納入年月日</td><td>平成16年10月1日</td></tr><tr><td>品番</td><td>IL90075</td></tr><tr><td>商品名</td><td>ELP-60</td></tr><tr><td>ロットNO.</td><td>個数</td></tr><tr><td>EX200005A1</td><td>5</td></tr><tr><td>納入者</td><td>松楠商事株式会社</td></tr></table> 	納入年月日	平成16年10月1日	品番	IL90075	商品名	ELP-60	ロットNO.	個数	EX200005A1	5	納入者	松楠商事株式会社	<p>納入先名 箱崎商事(株)高崎営業所 高崎市上大類町412 股</p> <p>サイズ 26 × 22 × 780 mm</p> <p>品番 ABC123456</p> <p>数量 10 個入 5 個口 1 番</p> <p>松楠工業株式会社</p>	<p>TO: 社内便</p> <p>高崎事業所 開発本部事務機開発部 第5設計課</p> <p>高崎 次郎 様</p> <p>FROM: _____</p> <p>本社・OP営業部 OPマーケティンググループ 箱崎 太郎</p>		
納入年月日	平成16年10月1日																
品番	IL90075																
商品名	ELP-60																
ロットNO.	個数																
EX200005A1	5																
納入者	松楠商事株式会社																

- 2 作成するラベルに適したELP用ラベル紙を準備します。
本機には、62mm(幅) × 42mm(長さ)のELP用ラベル紙が同梱されています。

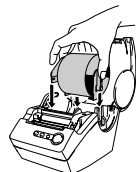
作成するラベルに適したELP用ラベル紙を選択します。

[ラベルの完成イメージ]



57 ページ

ELP用ラベル紙を挿入します。



9 ページ

3 テキストを入力します。
ラベルにテキストを入力するには、2通りの方法があります。

P-touch Editorを使用して
テキストを入力する。

高崎事業所
開発本部事務機開発部
第5設計課
高崎 次郎 様

22 ページもしくは P-touch Editor ヘルプ

Microsoft® Word/Excel/Outlook®の
アドイン機能を使用してテキストを取り込む。

高崎事業所
開発本部事務機開発部
第5設計課
高崎 次郎 様

39 ページもしくは P-touch Editor ヘルプ

4 ラベルを編集します。
P-touch Editorは様々な編集機能を備えています。

描画ツールバーやオブジェクトドックのアイコンを使用してラベルを編集します。

描画ツールバー
オブジェクトの選
択、テキスト入力、
図形の描画などの
機能があります。

オブジェクトドック
テキスト、アレンジ
テキスト、バーコー
ド、飾り枠、表、図
などを簡単に挿入
できます。

P-touch Editor ヘルプ

5 ラベルを印刷します。

印刷 をクリックします。

MAX ELP-60

25 ページ



ラベルが印刷されます。

TO: 高崎事業所
開発本部事務機開発部
第5設計課
高崎 次郎 様

FROM: 本社・OP営業部
OPネットワークグループ 福嶋 太郎

25 ページ

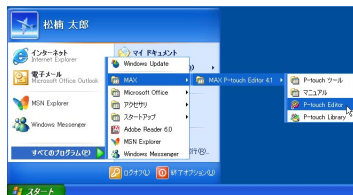
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

P-touch Editor を起動する

- 1 P-touch Editorを起動するには、
[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] -
[MAX] - [MAX P-touch Editor 4.1] - [P-touch
Editor] をクリックします。



デスクトップ上のショートカットをダブル
クリックしたり、クイック起動バーにある
ショートカットをクリックすることにより、
P-touch Editor を起動することもできます。
(ショートカットをインストール時に作成
した場合のみ)

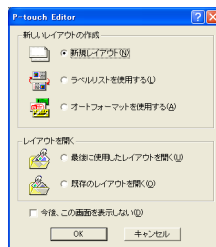


P-touch Editor が起動すると、動作選択ダイアログボックスが表示されます。

- 2 動作選択ダイアログボックスで行いたい動作を
選択し、[OK] をクリックします。



P-touch Editor を起動したときの動作設定に
ついては、[ツール] - [オプション] の
[全般] ページにある"動作"ボックスで"動作
選択ダイアログを表示"を指定してください。

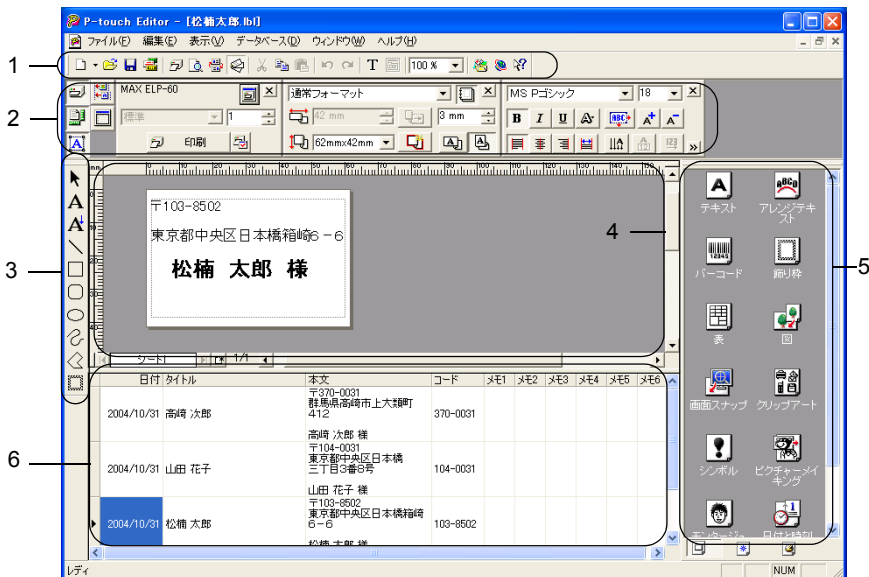


P-touch Editor を使用する

P-touch Editorを使用して様々な種類のラベルを作成する手順を説明します。

編集画面

編集画面は、P-touch Editorを起動して、動作選択ダイアログボックスから行いたい動作を選択すると表示されます。編集画面でよく使われる機能は、下記のとおりです。



1. 標準ツールバー

ファイル、印刷、編集、表示など、よく使われるコマンドを集めたツールバーです。

2. プロパティドック

印刷プロパティ、ページプロパティ、テキストプロパティ、レイアウトプロパティ、データベースプロパティがあります。プロパティドックの左のボタンをクリックすることにより表示したり、非表示にできます。

3. 描画ツールバー

オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などの機能があります。

4. レイアウトウィンドウ

挿入したオブジェクトを表示、編集する領域です。

5. オブジェクトドック

テキスト、アレンジテキスト、バーコード、飾り枠、表、図などを簡単に挿入できます。


6. ラベルリスト／データベースウィンドウ


データベースあるいはラベルリストを表示します。

ラベルを作成する

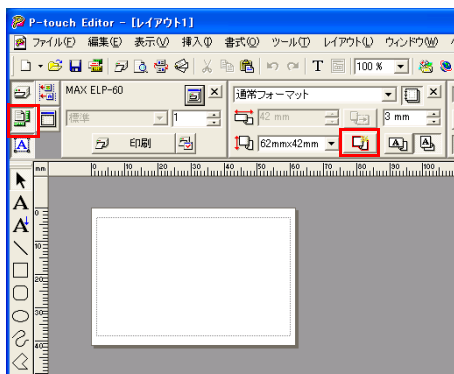
宛名ラベルを作成する


ここでは、例として宛名ラベルの作成手順を説明します。

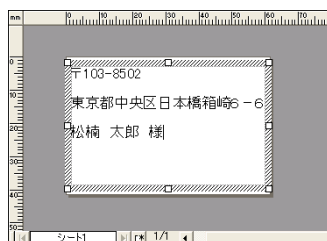
- 1 ページプロパティボックスにある () をクリックすると、セットしてあるELP用ラベル紙のサイズを自動的に取得します。



💡 ページプロパティがプロパティドックに表示されない場合は、  をクリックしてください。

❗ ラベルサイズに表示されるもので、ELP用ラベル紙に設定のないものについては、弊社お客様相談ダイヤルまでお問い合わせください。




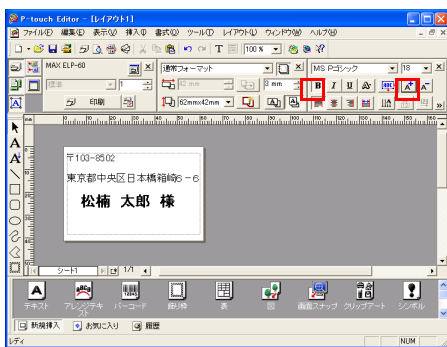
- 2 オブジェクトドックにあるテキストアイコン  をクリックしてテキストボックスを作成し、住所と名前を入力します。



- 3 名前を選択して、テキストプロパティで太字設定 () とフォントサイズの拡大 () を適用します。

選択されたテキストにのみ設定されます。
これで印刷準備が完了しました。
印刷方法については、次ページの「ラベルを印刷する」をご参照ください。

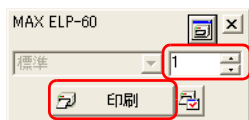
💡 テキストプロパティがプロパティドックに表示されない場合は、  をクリックして開きます。



ラベルを印刷する

作成したラベルを印刷します。

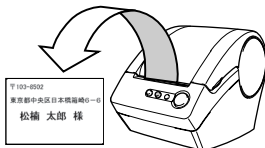
- 印刷プロパティボックスで、印刷したい枚数（1）を選択して、**印刷** をクリックします。
ラベルが印刷されます。



- 💡 印刷プロパティがプロパティドックに表示されない場合は、**印刷** をクリックして開きます。

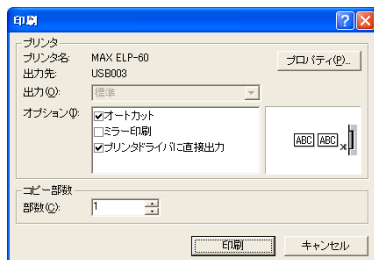
- カットボタンを用いて、印刷したラベルをカットします。

- 💡 “オートカット” オプションが印刷ダイアログボックスでチェックされている場合、印刷されたラベルは自動的にカットされます。



■ 印刷オプションとラベルカット

印刷プロパティボックスの **印刷** をクリックして、印刷ダイアログボックスを開き、印刷オプションを設定します。



● 印刷オプション ●

設定	詳細
オートカット	チェックした場合： 印刷後、自動的にカットされます。 チェックしなかった場合： 印刷後、自動ではカットされません。必要に応じて、本機のカットボタンを押してカットしてください。
ミラー印刷	ラベルを左右反転して印刷します。
プリンタドライバに直接出力	通常はチェックを入れてご使用ください。
コピー部数	印刷する部数を選択します。

- 💡 印刷ダイアログボックスの **プロパティ** をクリックすると、さらに詳細な設定ができます。
ラベル印刷時に、印刷品質と印刷速度のどちらを優先するか設定することができます。
バーコードラベルのように、より品質を求められるラベルの印刷時は、品質優先を選んでください。

1

2

3

4

5

ラベルを作成する

ラベルを保存する

再度利用するときのために、作成したラベルを保存しておくことができます。

- 1 [ファイル] - [名前を付けて保存] をクリックします。

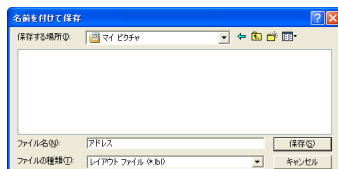
名前を付けて保存ダイアログボックスが表示されます。



同じファイル名がすでに存在する場合は、上書き保存されます。

- 2 保存したいフォルダに移動し、ファイル名を入力して、**保存(S)** をクリックします。

指定したフォルダにファイルが保存されます。



ファイル名は、255文字まで入力できますが、下記の記号は入力することができません。

! \ > < * ? " | :

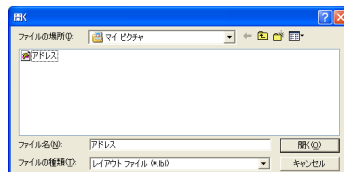
既存のラベルファイルを開く

保存されたラベルファイルは、再利用することができます。

- 1 [ファイル] - [開く] をクリックします。
開くダイアログボックスが表示されます。

- 2 ドロップダウンメニューを使用して、開きたいファイルを含むフォルダに移動します。
開きたいファイルを選択して、**開く(O)** をクリックします。

ファイルが開き、編集画面にラベルレイアウトが表示されます。





バーコードラベルを作成する

商品管理や備品管理に便利なバーコードラベルを作成します。

- 1 ページプロパティで必要なラベルサイズを選択します。



ページプロパティがプロパティドックに表示されない場合、 をクリックして開きます。

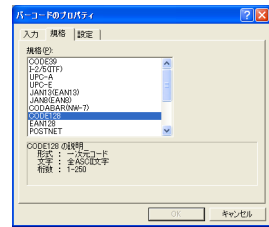
- 2 オブジェクトドックの をクリックします。

バーコードのプロパティが表示されます。

- 3 [規格] タブをクリックして、“規格 (P):” リストボックスからバーコード規格を選択します。



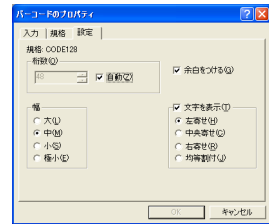
選択した規格の説明は、“規格 (P):” リストボックスの下部に表示されています。



- 4 [設定] タブをクリックして、バーコードのオプションを設定します。



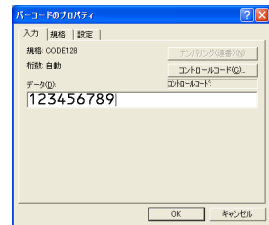
選択された規格によって、表示されるオプションが異なります。



- 5 [入力] タブをクリックして、データテキストボックスでバーコードの値を入力します。



選択した規格によって、選択できるオプションが異なりますので、必要に応じて設定してください。



- 6 [OK] をクリックします。

ラベルの編集位置にバーコードが表示されます。
レイアウト調整を行い、印刷します。



1

2

3

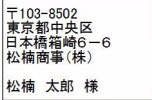
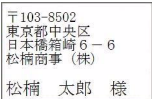
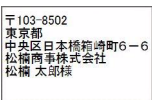
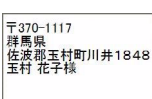




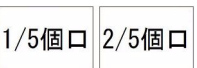

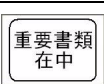
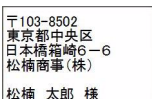
4

5

- ①
- 本機はバーコードラベル専用機ではありません。
 - 本機で作成したバーコードラベルは、使用するバーコードリーダーで読み取れることを確認の上、ご使用ください。万一、バーコードの誤読による損害が発生しても、当社は一切責任を負いません。
 - 印刷プロパティで“速度優先”を用いて印刷したバーコードラベルを、バーコードリーダーが読み取ることができない場合は、“品質優先”に変えて再度印刷してください。
 - バーコードリーダーによっては、幅の狭いバーコードのバーコードラベルを読み取ることができない場合があります。
 - 連続してバーコードラベルを大量に印刷する場合、プリントヘッドが過熱し、印刷品質に影響を与える場合があります。
 - バーコード（左右の余白を含む）は、ラベルの編集範囲内に収めてください。
 - 本機には、プリントヘッドの素子破損による印字不良の自己検知機能はありません。

いろいろなラベルを作成する

P-touch Editorの様々な機能を使用して作成できるラベルのサンプルは下記のとおりです。詳細については、P-touch Editor ヘルプの操作編をご参照ください。

タイトル	サンプル例	機能
1: P-touch Editor で アドレスラベルを作 てみよう	 〒103-8502 東京都中央区 日本橋箱崎6-6 松楠商事(株) 松楠 太郎 様	印刷 レイアウトの保存
2: レッスン1で作成した アドレスラベルのフォ ントを変更してみよう	 〒103-8502 東京都中央区 日本橋箱崎6-6 松楠商事(株) 松楠 太郎 様	フォントの変更 オブジェクトの調整
3: アドインを利用して アドレスラベルを作 てみよう	 〒103-8502 東京都 中央区日本橋箱崎町6-6 松楠商事株式会社 松楠 太郎様	アドインの使い方
4: ラベルリストを利用して ラベルを作ってみよう	 〒370-1117 群馬県 佐波郡玉村町川井1848 玉村 花子様	ラベルリストの使い方
5: レイアウトスタイルを 利用してラベルを作 てみよう	 〒103-8502 東京都中央区 日本橋箱崎6-6 松楠商事株式会社 松楠 太郎  〒370-1117 群馬県 佐波郡玉村町川井1848 玉村 花子様	レイアウトスタイルを編集し て登録する
6: データベースを利用し てラベルを作ってみよ う	 USBケーブル CB-001  ACアダプタ AC-123 	Excel ファイルの接続方法 レイアウトへのマージ
7: ナンバリング (連番) ラベルを作ってみよう	 1/5個口 2/5個口	ナンバリング設定方法や印刷
8: バーコードラベルを 作ってみよう		規格の選択 サイズの変更
9: オートフォーマットを 利用してラベルを作 てみよう	 重要書類 在中	オートフォーマットの使い方
10: P-touch Library を利用 してラベルを作ってみ よう	 〒103-8502 東京都中央区 日本橋箱崎6-6 松楠商事(株) 松楠 太郎 様	P-touch Library の使い方

1

2

3

4

5

ラベルを作成する

ヘルプを使用する

P-touch Editorのヘルプでは、利用できる機能についての、詳しい情報や操作手順を説明しています。

■ ヘルプを開く

- 1 P-touch Editorを起動します。
22ページの「P-touch Editorを起動する」をご参照ください。
編集画面が表示されます。
- 2 [ヘルプ] - [P-touch Editorヘルプ] を選択します。
または、F1キーを押します。
P-touch Editor ヘルプウィンドウが表示されます。



1. ツールバー

ヘルプを素早く、簡単に操作するためのアイコンがあります。

2. タブ

各タブは、P-touch Editor ヘルプの記載情報を検索する様々な機能を備えています。

3. メニュー


選択されたタブの内容が表示されます。


4. トピックエリア

選択した項目の説明が表示されます。

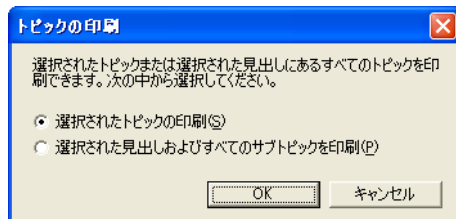
■ ヘルプを印刷するとき

ヘルプの内容を印刷することができます。ヘルプは通常のプリンタから印刷します。

- 1 目次タブで印刷したいトピックを選択します。
- 2 ツールバーの  をクリックします。
トピックの印刷ダイアログボックスが表示されます。

- 3 印刷するトピックの範囲を選択して、 をクリックします。

印刷ダイアログボックスが表示されます。



- 4 プリンタを選択して  をクリックします。

ヘルプが印刷されます。

- ❗ A4など一般的な用紙サイズに対応している通常のプリンタを選択してください。

ラベルリスト

ラベルリストは、他のアプリケーションからアドインを通して取り込んだテキストを自動的に保存することができる簡易型データベースです。
直接データの追加や削除、修正が可能です。

ラベルリストの役割

ラベルリストは、ラベルリスト/データベースウィンドウに表示され、データベース機能と同じように動作します。データベース機能については、47ページの「データベースを使用する」をご参照ください。なお、ラベルリストには、データをインポートする（データベースファイルを指定して取り込む）ことはできません。CSV形式でエクスポートすることのみ可能です。また、登録されたデータを編集（追加・削除・修正）することもできます。（フィールドは固定されます。）

表示方法

ラベルリストの表示方法は、レコードビューとフォームビューから選択できます。表示方法を変更するには、ラベルリスト/データベースウィンドウ内で右クリックして、「レコードビュー」と「フォームビュー」のいずれかを選択してください。

■ レコードビュー

一覧形式のデータを表示します。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/10/31	高崎 次郎	〒970-0031 群馬県高崎市上六郷町 412	370-0031						
2004/10/31	山田 花子	高崎 次郎 様 〒104-0031 東京都中央区日本橋 三丁目3番3号	104-0031						
2004/10/31	松橋 太郎	山田 花子 様 〒103-8502 東京都中央区日本橋区 6-6	103-8502						
		松橋 太郎 様							

1. レコードセレクト

レコードセレクトをクリックし、レコードを選択します。

選択されているレコードは、反転表示されます。現在のレコードは▶マークによって表示されます。

2. フィールドセレクト

フィールド名を表示しています。

3. セル

レコードにある各フィールドのフィールドデータを表示します。

フィールドをレイアウトにマージすると、レイアウト上に現在のレコードが表示されます。ラベルの内容を変更するには、現在のレコードを変更してください。



- レコードビューで使用されているフォントは、オプションダイアログボックスの「データベース」タブの設定を変更することによって変えることができます。「ツール」-「オプション」を選択し、オプションダイアログボックスを開きます。（「ツール」が表示されていないときは、レイアウトウィンドウを1度クリックしてください。）
- レコードの高さは、レコードセレクトの間にある仕切り線をドラッグし、調整することができます。また、フィールド幅はフィールドセレクトの仕切り線をドラッグし、調整することができます。

■ フォームビュー

フォーム形式で現在のレコードの内容を表示します。

フィールド名	フィールドデータ
日付① タイトル② 本文③ コード④ マE1⑤ マE2⑥ マE3⑦ マE4⑧ マE5⑨	2004/11/01 松橋 太郎 〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎 6-9 103-8502 103-8502

ラベルリストを使用する

ここでは例として、ラベルリストに直接データを入力して宛名ラベルを作成します。アドインを使用してテキストデータを取り込む方法については、39ページの「他のアプリケーションでP-touch Editorを使用する」をご参照ください。はじめに、新しいレイアウトを作成し、ラベルサイズを選択します。24ページの「宛名ラベルを作成する」をご参照ください。

■ ラベルリストを開く

- 1 ファイルメニューをクリックして、データベースのところにカーソルを合わせ、ラベルリストをクリックします。ラベルリスト/データベースウィンドウが表示されます。

日付	タイトル	本文	コード	マE1	マE2	マE3	マE4	マE5	マE6
▶ 2004/11/01									

■ データを入力する

この例では、本文フィールドに住所と名前を入力します。

- 1 本文フィールドをダブルクリックして、フィールドにカーソルを置き、住所と名前を入力します。

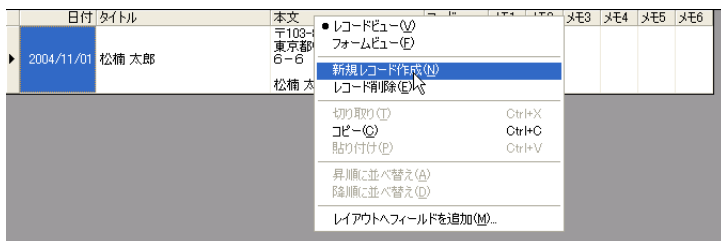
日付	タイトル	本文	コード	マE1	マE2	マE3	マE4	マE5	マE6
▶ 2004/11/01	松橋 太郎	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎 6-9 松橋 太郎 様							

- ①
- ・セル内で改行するには、[Ctrl] キーを押しながら [Enter] キーを押します。
 - ・フィールド名は変更できません。

- 2 必要なフィールドすべてに、上記と同じ手順で入力します。

ラベルを作成する

- 3 新しいレコードを追加するには、ラベルリスト/データベースウィンドウを右クリックして、プルダウンメニューから「新規レコード作成」を選択します。レコードセレクトタの上にカーソルを置き、右クリックすることでも追加メニューを選択することができます。



リストに新しいレコードが追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/11/01									
2004/11/01	松楠 太郎	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎 6-6 松楠 太郎 様							

- 4 新しいレコードに名前、住所などを入力します。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/11/01	高崎 次郎	〒370-0031 群馬県高崎市上犬廻町 4-12 高崎 次郎 様							
2004/11/01	松楠 太郎	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎 6-6 松楠 太郎 様							

- 5 更にレコードを追加したいときは、手順3、4を繰り返します。

ラベルリストのデータを活用してラベルを作成する

レイアウトスタイル機能を使うと、ラベルリストのデータから簡単にラベルを作成することができます。

■ レイアウトスタイルとは？

- 登録されている様々なラベルレイアウトを簡単に使用することができます。
- 新しいレイアウトを作成して登録しておくと、再利用するときに、素早く簡単に呼び出すこともできます。

■ いつ使うの？

- レイアウトスタイルを選択し、テキストを P-touch Editor 編集画面に入力するだけで、簡単にラベルを作成することができます。
- マージフィールド機能により、ラベルリストまたは必要なレイアウトのデータベースから自動的にデータを配列して素早くラベルを作成したり、印刷したりすることができます。

■ デフォルトのレイアウトスタイルを選択する

デフォルトのレイアウトスタイルは、ELP用ラベル紙の種類毎に設定しておくことができます。初期設定では、一般的なレイアウトスタイルがあらかじめ設定してありますが、変更したい場合は、下記の手順を行ってください。

1 デフォルトのレイアウトスタイルを変更したいELP用ラベル紙をセットします。

2 [書式] - [レイアウトスタイルの適応] をクリックして、利用できるレイアウトスタイルのリストを開きます。リストを開くと、現在選択されているレイアウトスタイルが枠で囲まれて表示されます。

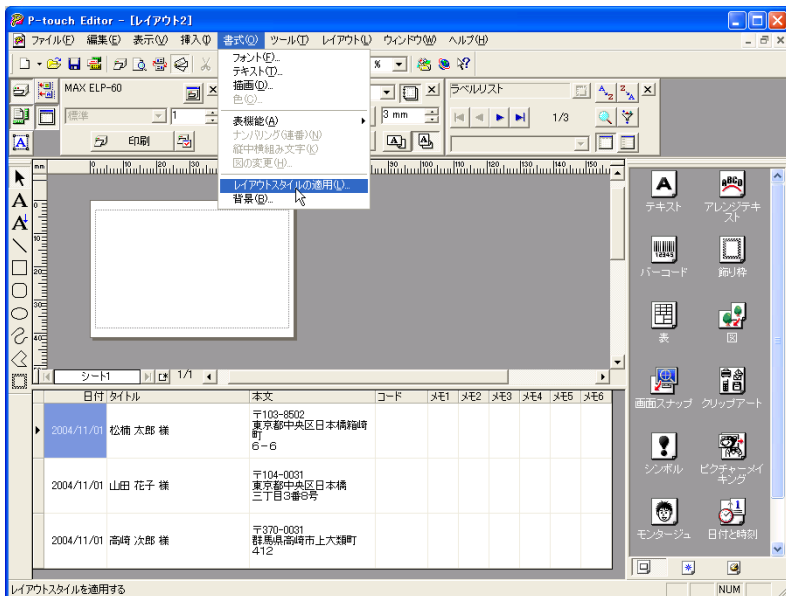


使用したいレイアウトスタイルがリストにない場合、新しいレイアウトスタイルを作成します。下記の「レイアウトスタイルを使用してラベルを作成する」をご参照ください。

3 適用したいレイアウトスタイルをクリックして、[OK] をクリックします。これで現在セットされているELP用ラベル紙に対応するデフォルトレイアウトスタイルが設定されます。

■ レイアウトスタイルを使用してラベルを作成する

1 ラベルリスト/データベースウィンドウが表示された状態で、[書式] - [レイアウトスタイルの適応] をクリックします。レイアウトスタイルの適用ダイアログボックスが表示されます。



1

2

3

4

5

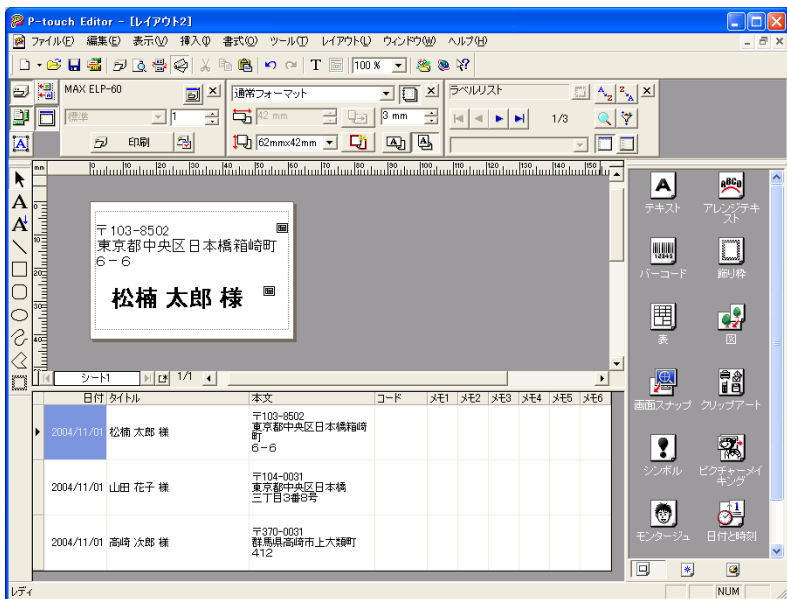
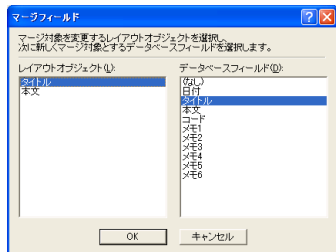
- 2 作成したいラベルに合ったレイアウトを選択して、
 をクリックします。
 マージフィールドダイアログボックスが表示されます。



どのラベルサイズにも、それぞれのデフォルトレイアウトスタイルが設定されています。前回適用されたレイアウトスタイルは自動的に保存され、デフォルトとして設定されています。



- 3 レイアウトスタイルに配置されたオブジェクトは、レイアウトオブジェクトとしてマージフィールドダイアログボックスに表示されます。各オブジェクトにラベルリストからフィールドを割り当てます。オブジェクトにフィールドを割り当てるには、左列にあるレイアウトオブジェクトと、右列にある対応するデータベース（ラベルリスト）フィールドをクリックします。同様の手順を、すべてのオブジェクトにおいて繰り返します。フィールドを割り当てたら、 をクリックして、編集画面に戻り、ラベルを確認してください。

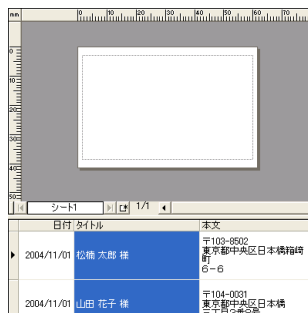


■ 新しいレイアウトスタイルを作成・登録する

作成したいラベルに対し、適切なレイアウトスタイルがない場合、新しいレイアウトスタイルを作成し、新規レイアウトスタイルとして登録することができます。

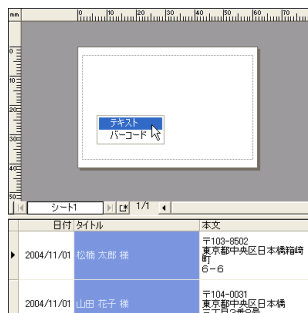
- 1 ファイルメニューをクリックし、[新規作成] にカーソルを合わせ、[新規レイアウト] をクリックします。
- 2 ラベルに配置したいフィールドのフィールドセクタをクリックし、レイアウト上の任意の位置でドラッグ&ドロップを行います。

ポップアップメニューが表示されます。

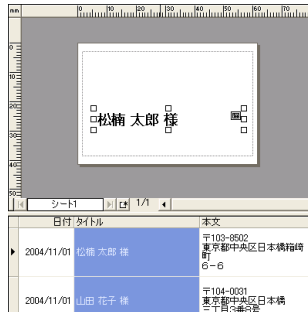


- 3 ポップアップメニューから“テキスト”を選択します。

レイアウトにテキストフィールドが追加されます。



“バーコード”が選択されると、バーコードとして表示されます。



- 4 レイアウトに更にフィールドを追加するには、手順2,3を繰り返します。

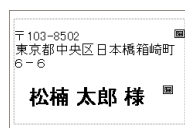




[Shift] キーを押しながら、連続したフィールドセクタを選択することにより、複数のフィールドを一度に追加することができます。

1
2
3
4
5

ラベルを作成する

- 5 レイアウト上でオブジェクトの位置を調整し、書式設定を適用してレイアウトを完成させます。



- 6 作成したレイアウトを登録するために、 (レイアウトスタイルの適用) をクリックして、レイアウトの適用ダイアログボックスを表示させ、 (保存) をクリックします。




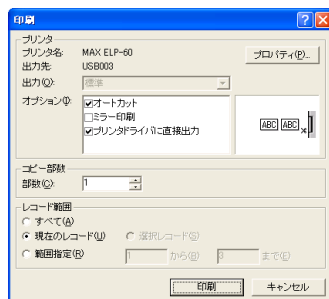
新規レイアウトスタイルを初めて登録するときは、カテゴリの追加ダイアログボックスが表示されますので、カテゴリ名を入力します。

次回から登録するレイアウトスタイルは、このカテゴリに保存されていきます。


スタイルの追加ダイアログボックスが表示されますので、名前を入力して [OK] をクリックしてください。

■ ラベルリストからラベルを印刷する

- 1 印刷プロパティの  をクリックして印刷ダイアログボックスを開き、印刷オプションを選択します。25 ページの「印刷オプション」をご参照ください。




- 2 レコード範囲オプションを選択し、印刷するレコードを選択します。詳細については、レコード範囲オプション表をご参照ください。

- 3  をクリックしてください。ラベルが印刷されます。

● レコード範囲オプション ●

設定	詳細
すべて	データベースやラベルリスト内のすべてのレコードを印刷します。
現在のレコード	現在表示されているレコードを印刷します。
選択レコード	データベースやラベルリストで選択されているレコードを印刷します。
範囲指定	起点と終点を設定することにより、範囲指定されたレコードを印刷します。



- データベースやラベルリストでレコードを選択し、標準ツールバーの  をクリックすることにより、簡単に選択レコードを印刷することができます。
- [Ctrl] キーを押しながら、必要なレコードを選択することにより、連続していない複数のレコードを選択することができます。

他のアプリケーションで P-touch Editor を使用する

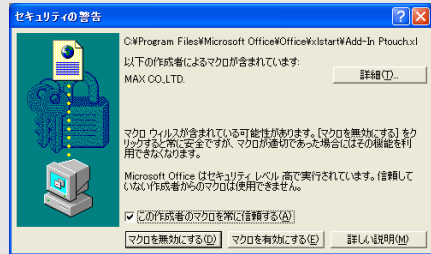
ソフトウェアのインストール時に、アドイン機能を選択すると、アドイン機能が Microsoft® Word、Excel、Outlook® にインストールされます。(使用するパソコンに Microsoft® Word、Excel、Outlook® がインストールされている場合のみ)

各アプリケーションで取り込みたいテキストを選択して、P-touch アイコンをクリックすることにより、素早く簡単にラベルを作成することができます。



- アドイン機能は、下記のアプリケーションに対応しています。
Microsoft® Word 97/98/2000/2002/2003、Microsoft® Excel 97/2000/2002/2003、Microsoft® Outlook® 2000/2002/2003

- Microsoft® Word、Excel、Outlook® にアドイン機能をインストールして、これらのアプリケーションを起動したとき、セキュリティ設定によってはセキュリティの警告ダイアログボックスが表示される場合があります。このダイアログボックスが表示されたら、“この作成者のマクロを常に信頼する”にチェックを入れ、[マクロを有効にする]をクリックします。セキュリティ設定の詳細については、使用するアプリケーションのヘルプをご参照ください。



アドイン設定

アドイン設定を使用することにより、選択したプログラムのアドイン機能を登録したり、解除したりすることができます。

アドイン設定を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [MAX] - [MAX P-touch Editor 4.1] - [P-touch ツール] - [アドイン設定] をクリックします。



1

2

3

4

5

ラベルを作成する

MAX P-touch アドイン設定ダイアログボックスでは、アドインを使用するアプリケーションのチェックボックスにチェックを入れ、使用しないものはチェックをはずします。



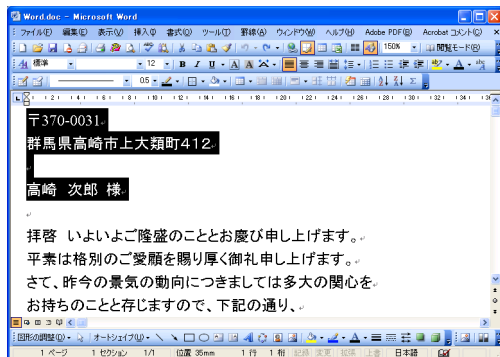
アドインの登録、解除はそれぞれのアプリケーションを終了した状態で行ってください。

Microsoft® Word

アドイン機能を使用して、Microsoft® Word で選択したテキストを直接取り込むことができます。

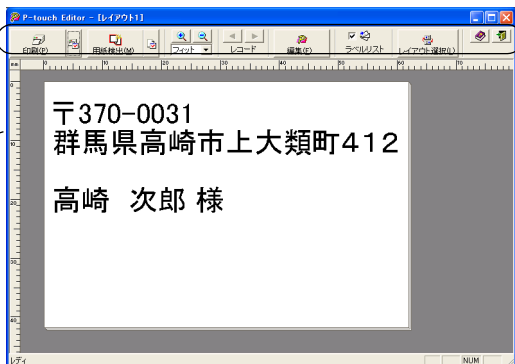
■ Microsoft® Word からラベルを作成する

- 1 Microsoft® Word ドキュメントを開き、取り込みたいテキストを選択します。



- 2 Microsoft® Wordの標準ツールバーにあるをクリックすると、アドインプレビューウィンドウが表示されます。











ツールバー



アドインプレビューウィンドウ

取り込んだテキストがあらかじめ選択されたレイアウトスタイルにしたがって表示されます。

アドインプレビューウィンドウツールバー

	印刷ボタン ラベルを印刷します。
	印刷設定ボタン 印刷ダイアログボックスを開きます。
	用紙検出ボタン ELP用ラベル紙のサイズを検出します。
	プリンタ/用紙の設定ボタン プリンタ/用紙の設定ダイアログボックスを開きます。
	ズーム制御ボタン ラベルレイアウトのズームイン・ズームアウト、またはプルダウンリストを使用して倍率を選択します。
	レコードボタン ひとつ前・次のレコードを表示します。
	編集ボタン 現在表示しているラベルを、P-touch Editorで編集します。
	ラベルリストチェックボックス チェックを付けると、取り込んだテキストがラベルリストに追加されます。
	レイアウト選択ボタン レイアウトスタイルを変更するために、レイアウトスタイルの適用ダイアログボックスを開きます。
	ヘルプボタン P-touch Editorヘルプを開きます。
	終了ボタン アドインプレビューウィンドウを閉じます。

1

2

3

4

5

ラベルを作成する



- 選択されたテキストをラベルリストに自動追加する方法の詳細については、下記の「Microsoft® Wordのテキストをラベルリストに追加する方法」をご参照ください。
- Microsoft® Outlook® で標準のエディタに Microsoft® Word が選択されており、その Microsoft® Outlook® が起動している場合は、Microsoft® Word のアドインを使用できません。その場合は、Microsoft® Outlook® を閉じ、Microsoft® Word を立ち上げ直してください。

3



をクリックし、ラベルを印刷してください。



テキストやラベルレイアウトを編集したり、カスタマイズしたりするには、

 をクリックしてください。

P-touch Editor の編集画面が表示され、ラベルを編集することができます。

■ Microsoft® Word のテキストをラベルリストに追加する方法

ラベルリストにテキストを登録したい場合は、アドインプレビューウィンドウの“ラベルリスト”をチェックします。新しいレコードが自動的に作成され、選択したテキストは以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が、日付フィールドに追加されます。
- 1行目が、タイトルフィールドに追加されます。
- 1行目を含むすべての行が、本文フィールドに追加されます。

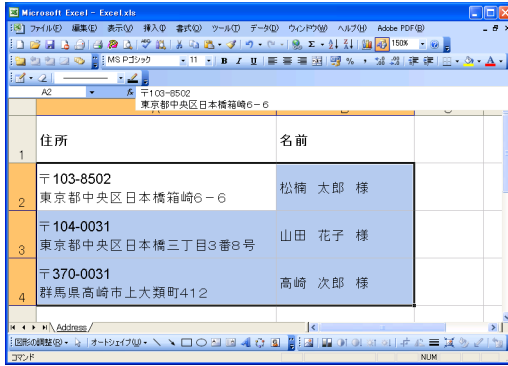
	日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
▶	2004/10/31	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎6-6 松浦 太郎 様							
	2004/10/31	〒370-0031	群馬県高崎市上大黒町412 高崎 次郎 様							


Microsoft® Excel

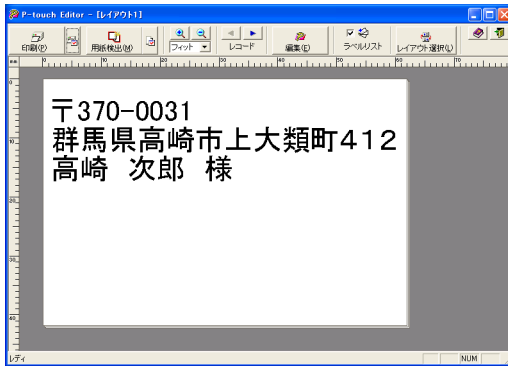
アドイン機能を使用して、Microsoft® Excel で選択したテキストを直接取り込むことができます。

■ Microsoft® Excel からラベルを作成する

- 1 Microsoft® Excel ワークシートを開き、取り込みたいテキストを含んだセルを選択します。



- 2 Microsoft® Excel の標準ツールバーにある  をクリックすると、アドインプレビューウィンドウが表示されます。



- 選択されたテキストをラベルリストに自動追加する方法の詳細については、44 ページの「Microsoft® Excel のテキストをラベルリストに追加する方法」をご参照ください。
- 各ボタンの説明は、41 ページをご参照ください。
- コードフィールドに最終列のデータ（数列）を取り込みたい場合は、P-touch Editor のオプションダイアログボックスにある「ラベルリスト」タブの「コード欄への取り込みをする」チェックボックスをチェックしてください。
- 例えば、Microsoft® Excel で 10 行取り込んで、1 行目と 2 行目のみを印刷したい場合は、印刷ダイアログボックスの範囲指定で、「9」から「10」までに設定します。


1

2


3

4

5

3  をクリックし、ラベルを印刷します。



テキストやラベルレイアウトを編集するには、 をクリックします。
P-touch Editorの編集画面が表示され、ラベルを編集することができます。

■ Microsoft® Excel のテキストをラベルリストに追加する方法

ラベルリストにテキストを登録したい場合は、アドインプレビューウィンドウの"ラベルリスト"をチェックします。新しいレコードは自動的に作成され、選択されたテキストが、以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が日付フィールドに追加されます。
- 選択された行の最初のセルの内容が、タイトルフィールドに追加されます。
- 選択された行のすべてのセルの内容が選択順で、本文フィールドに追加されます。
- 選択された行の最後のセルに数値データとハイフンのみ含まれている場合、そのセルの内容は本文フィールド、コードフィールドの両方に追加されます。

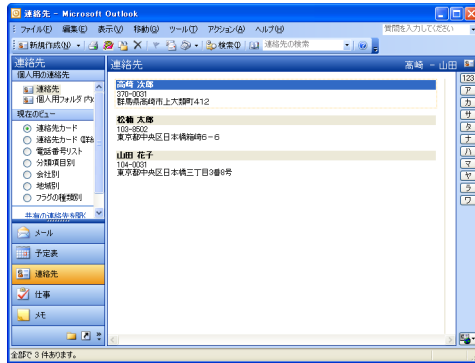
日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/10/31	〒370-0031 群馬県高崎市上大類町412	〒370-0031 群馬県高崎市上大類町412 高崎 次郎 様							
2004/10/31	〒104-0031 東京都中央区日本橋三丁目3番8号	〒104-0031 東京都中央区日本橋三丁目3番8号 山田 花子 様							
2004/10/31	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎6-6	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎6-6 松浦 次郎 様							


Microsoft® Outlook®

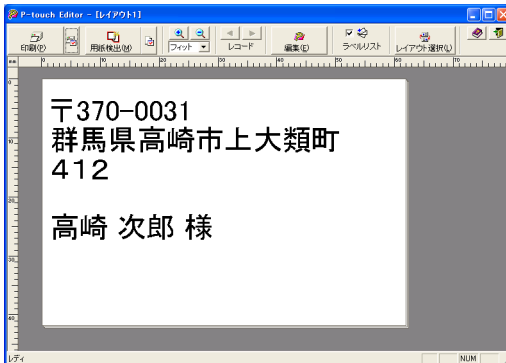
アドイン機能を使用して、Microsoft® Outlook® で選択したテキストを直接取り込むことができます。連絡先、予定表、削除済みアイテム、下書き、受信トレイ、仕事、メモ（ダイアログボックス内のテキストは不可）、送信トレイ、送信済みアイテム、履歴から取り込むことができます。

■ Microsoft® Outlook® の連絡先からラベルを作成する

- 1 Microsoft® Outlook® の連絡先を開き、取り込みたい連絡先を選択します。




- 2 Microsoft® Outlook® の標準ツールバーにある  をクリックすると、アドインプレビューウィンドウが表示されます。



• 選択されたテキストをラベルリストに自動追加する方法の詳細については、46 ページの「Microsoft® Outlook® のテキストをラベルリストに追加する方法」をご参照ください。

- 3  をクリックし、ラベルを印刷します。



テキストやラベルレイアウトを編集またはカスタマイズするには、 をクリックします。P-touch Editor の編集画面が表示され、ラベルを編集することができます。

■ Microsoft® Outlook® のテキストをラベルリストに追加する方法

ラベルリストにテキストを登録したい場合は、アドインプレビューウィンドウの"ラベルリスト"にチェックします。新しいレコードが自動的に作成されます。連絡先から取り込む場合、選択されたテキストが以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が、日付フィールドに追加されます。
- 宛先の姓名が、タイトルフィールドに追加されます。
- "郵送先住所に使用する" チェックボックスにチェックを付けた場合、その連絡先の住所が姓名と共に、本文フィールドに追加されます。連絡先の住所が会社住所である場合、その連絡先の会社名、部署、事業所、役職も本文フィールドに追加されます。
- 連絡先の郵便番号は、コードフィールドに追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
▶ 2004/10/31	高崎 次郎	〒370-0031 群馬県高崎市上大類町 412	370-0031						
2004/10/31	松楠 次郎	高崎 次郎 様 〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎 6-6	103-8502						
2004/10/31	山田 花子	松楠 次郎 様 〒104-0031 東京都中央区日本橋 三丁目3番6号 山田 花子 様	104-0031						

連絡先以外から取り込む場合、選択されたテキストが以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が、日付フィールドに追加されます。
- 1行目が、タイトルフィールドに追加されます。
- 1行目を含むすべての行が、本文フィールドに追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
▶ 2004/10/31	定例ミーティング	定例ミーティング 日時: 10/31 PM1:30 場所: 第3会議室 議題: 来年度予算							

データベースを使用する

データベース機能とは？

他のアプリケーションで作成した既存のデータベースを使用して、素早く簡単にラベルを作成する機能です。データベースファイルの対応形式は、mdb (Microsoft® Access®)、xls (Microsoft® Excel)、csv、txt です。

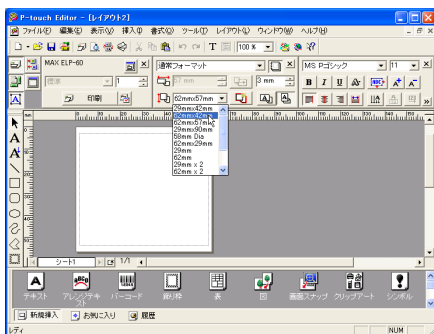
データベースを利用してバーコードラベルを作成する。

ここでは、Microsoft® Excelのデータを利用してバーコードラベルを作成する手順について説明します。

- 1 データベースファイルをあらかじめ用意します。
ここでは、右図のようなMicrosoft® Excelで作成されたファイル (xls) を使用します。

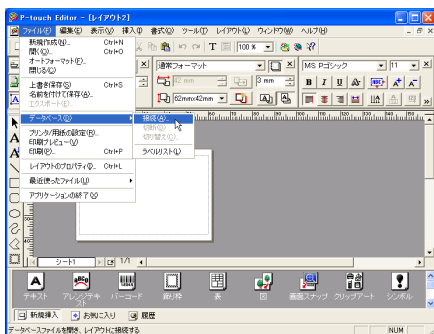
部品名	型名	部品コード
USBケーブル	CB-001	111111-001
ACアダプタ	AC-123	222222-001

- 2 P-touch Editorを起動して、ラベルのサイズを指定します。
ここでは、ページプロパティのテープ幅ボックスで、"62mm×42mm"に指定してください。



- 3 [ファイル] - [データベース] - [接続] をクリックします。

データベースを開くダイアログボックスが表示されます。



1
2
3
4
5

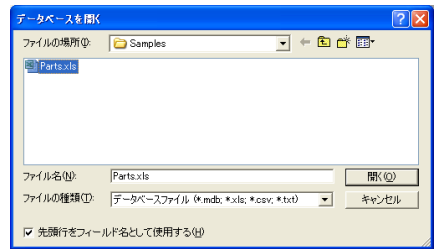
ラベルを作成する

- 4 用意したMicrosoft® Excel ファイルを選択します。

データベースウィンドウが表示されます。

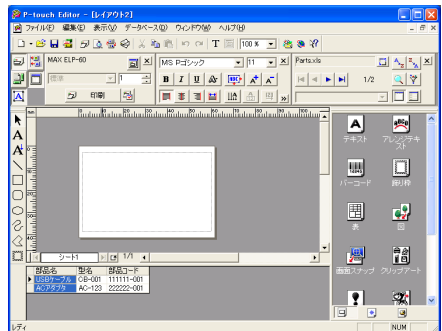


お使いになるファイルに複数のシートが含まれている場合は、テーブルの選択ダイアログボックスが表示されますので、リンクしたいシートを選択してください。



- 5 データベースウィンドウのフィールド名「部品名」をクリックして選択し、そのままレイアウトウィンドウにドラッグ&ドロップします。

ポップアップメニューが表示されます。

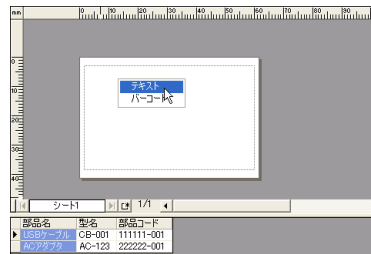


- 6 "テキスト"を選択します。

データベースの内容が、テキストとしてレイアウトウィンドウにマージされます。

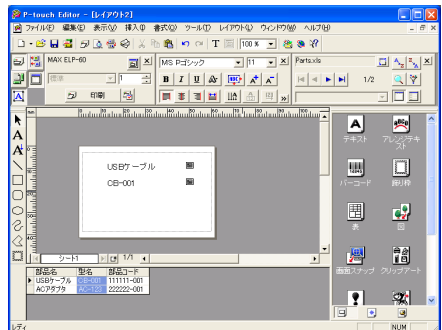


- 手順5、6を繰り返して、「型名」も同様にマージしてください。
- 必要に応じて、テキストの配置位置や書式を変更してください。



- 7 データベースウィンドウのフィールド名「部品コード」をクリックして選択し、そのままレイアウトウィンドウにドラッグ&ドロップします。

ポップアップメニューが表示されます。

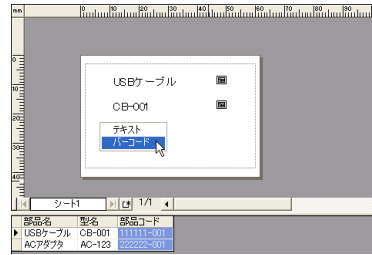



8 "バーコード"を選択します。

データベースの内容が、バーコードとしてレイアウトウィンドウにマージされます。




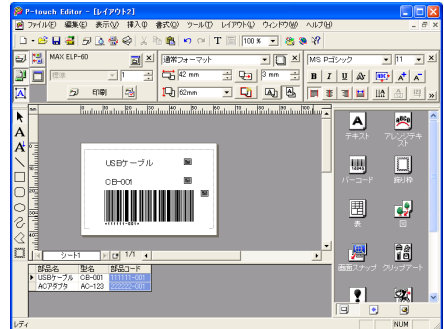

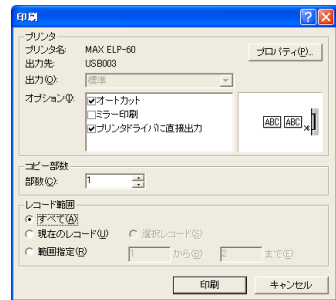
必要に応じて、バーコードの配置位置や設定内容を変更してください。

9 印刷プロパティの  をクリックします。

印刷ダイアログボックスが表示されます。



レイアウトウィンドウに表示されているラベルのみを印刷したい場合は、印刷プロパティの  印刷 をクリックしてください。

10 "レコード範囲"の"すべて"を選択して、 をクリックします。

11 データベースの内容にしたがって、ラベルがすべて印刷されます。



1

2

3

4

5

お手入れのしかた


本機は、必要に応じてメンテナンスを行ってください。ほこりの多い場所など、使用される環境によっては、頻繁にメンテナンスを行う必要があります。

プリントヘッドのお手入れ

本機で使用する ELP 用ラベル紙は、自動的にプリントヘッドを掃除するよう作られています。印刷中またはラベルフィード中に、ELP 用ラベル紙がヘッドを通り過ぎたときに、プリントヘッドを掃除します。

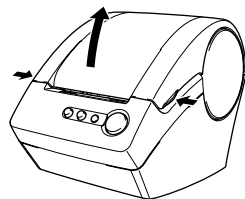
ローラーのお手入れ

クリーニングシート（別売）を使用してローラーを掃除します。本機には、クリーニングシートが3枚のみ付属しています。必要に応じて、57 ページの「消耗品のご紹介」を参照して、ご購入ください。


 ローラーのお手入れをする場合は、本機専用のクリーニングシートのみを使用してください。それ以外のクリーニングシートを使用すると、ローラーの表面にキズをつけたり、故障したりする場合があります。

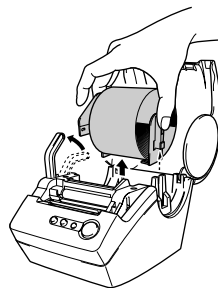
1 本機の電源を OFF にします。

2 本機の前面にあるラベルカバーの下部両側を持ち上げ、カバーを開けます。



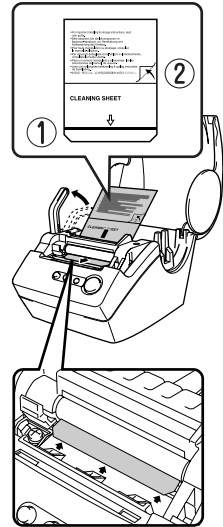
3 ラベルリリースレバーを上げ、ELP 用ラベル紙を取りはずします。

 ローラーを掃除する前に、ELP 用ラベル紙を取りはずす必要があります。ELP 用ラベル紙が取りはずされていないと、ローラークリーニング機能が正しく動作しませんので注意してください。

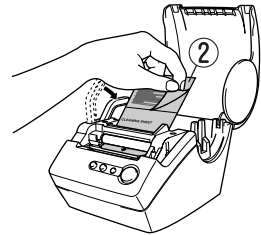


- 4** ラベルリリースレバーを上げ、印字ユニットにクリーニングシートの先端 (①) を通し、カッターの直前まで引き出します。

- ①
- シートの①部をはがさないで通してください。
 - クリーニングシートの印刷面が上向きになっているか確認してください。



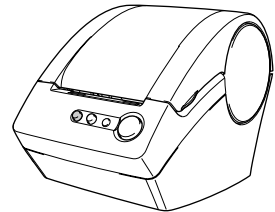
- 5** 印字ユニットにクリーニングシートを差し込んでから、ラベルリリースレバーを下げ、クリーニングシートの②部をはがします。



- 6** 本機の電源をONにします。

- 7** 送りボタンを1秒以上押し続けてください。ローラーは10cm回転します。クリーニングシートの粘着面が、ローラーの汚れやほこりを取り除きます。

- 💡
- 送りボタンを1秒以上押し続けないと、ローラーは8mmしか回転しません。
 - 使用済みのクリーニングシートは、使い捨てです。



1

2

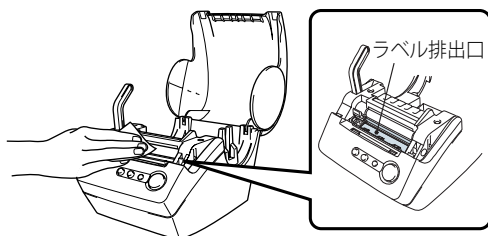
3

4

5

ラベル排出口のお手入れ

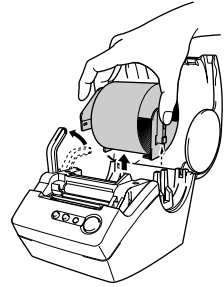
ラベル排出口（金属のプレート部と樹脂のガイド部）に糊が付着して、紙詰まりが生じる場合は、コンセントから電源プラグを抜き、ラベル排出口をエタノールまたはイソプロピルアルコールに浸した布でふき取ってください。カッターユニットを交換するときにラベル排出口を掃除されることをお奨めします。



カッターユニットの交換

ELP用ラベル紙を何度もカットすると、カッター刃の切れが悪くなってきます。切れが悪くなってきたら、交換用のカッターユニットを購入して、下記の手順に従って、カッターユニットを交換してください。交換用カッターユニットの購入に関しては、57ページの「消耗品のご紹介」をご参照ください。

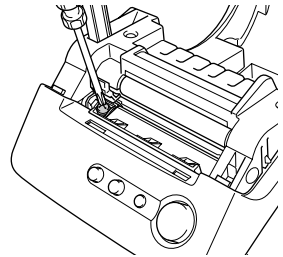
- 1 カッターユニットがホームポジション位置にある事を確認します。
- 2 本機の電源をOFFにして、コンセントから電源プラグを抜きます。
- 3 ラベルカバーを開けてラベルリリースレバーを上げ、ELP用ラベル紙を取り出します。



- 4 ドライバーを使用して、カッターユニットのネジを緩めます。



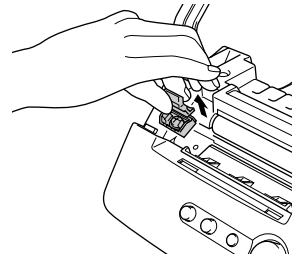
カッターユニットのネジは、本機の故障を防ぐため、完全には取りはずせない構造になっています。



- 5 つまみを掴んでカッターユニットを取り出します。



カッターの刃に触らないよう、充分注意してください。



- 6 新しいカッターユニットを本機の所定の位置にセットします。
- 7 ネジを締めて、カッターユニットを固定します。
- 8 ELP用ラベル紙をセットして、カバーを閉じます。
詳細については、9ページの「ELP用ラベル紙をセットする」をご参照ください。

1

2

3

4

5

こんなときには

問題点	対処方法
印刷できない、または印刷エラーが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ USBケーブルが外れていませんか？ USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ◆ ELP用ラベル紙が正しくセットされていますか？ 正しくセットされていない場合、ELP用ラベル紙を取り外し、再度正しくセットしてください。 ◆ ELP用ラベル紙を使い切っていませんか？ ロールが残っているか確認してください。 ◆ ラベルカバーが開いていませんか？ ラベルカバーがきちんと閉じているか確認してください。
LEDランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 電源コードが正しく接続されていますか？ 電源コードが正しく接続されているか確認してください。正しく接続してある場合、別のコンセントに接続してみてください。 * これらの対処を行っても解決しない場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。
LEDランプが点滅している。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 7ページの「LEDランプ」をご参照ください。 ◆ システムエラー（10回点滅したあと消灯）が発生していませんか？ 本機の電源をOFFにして、再びONにしてください。 それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。
印字品質が悪くなった。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ プリントヘッドやローラーが汚れていませんか？ プリントヘッドはELP用ラベル紙を使用していると掃除されますが、ローラーからのほこりや汚れがプリントヘッドに溜まる場合があります。このような場合は、ローラーの掃除をしてください。詳細については、50ページの「ローラーのお手入れ」をご参照ください。
データ送信エラーがパソコン上に表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 正しいポートが選択されていますか？ プリンタプロパティダイアログボックスにある“以下のポートに印刷する”リストから正しいポートが選択されているか、確認してください。 ◆ 本機が冷却中（LEDランプがゆっくり点滅）になっていませんか？ LEDランプが消灯するのを待ち、印刷を再開してください。

問題点	対処方法
<p>カッターユニット周辺でラベルが詰まる、または印刷後に正しくラベルが出てこない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ カッターの刃が切れなくなってきていませんか？ カッターエラーが頻繁に発生していませんか？ カッターユニットを交換してください。詳細については、53ページの「カッターユニットの交換」をご参照ください。 ◆ ローラーに汚れやほこりが付着していませんか？ クリーニングシートを使用し、ローラーを掃除してください。詳細については、50ページの「ローラーのお手入れ」をご参照ください。 ◆ ラベル排出口が汚れていませんか？ ラベル排出口のお手入れをしてください。詳細については、52ページの「ラベル排出口のお手入れ」をご参照ください。
<p>Microsoft® Word のアドインアイコンが表示されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ Microsoft® Outlook® が起動していませんか？ ◆ また、Microsoft® Outlook® の標準で使用するエディタに Microsoft® Word が選択されていませんか？ ◆ プログラムの制約により、Microsoft® Outlook® と Microsoft® Word のアドインは同時には使用できません。Microsoft® Outlook® を終了して、Microsoft® Word を立ち上げ直してください。

主な仕様

製品仕様

項目	仕様	
表示	LEDランプ (緑)	
印刷	印刷方式	感熱方式
	印刷スピード	最大90mm/秒 (印字内容によって多段階変速)
	プリントヘッド	300dpi/720 ドット
	最大印刷幅	59mm
	最小印刷長さ	25.4mm
ボタン	ON/OFF ボタン (⏻) 送りボタン カットボタン	
インターフェース	USB Ver.1.1 準拠	
電源	100V AC 50/60Hz 1.9A	
サイズ	146(W) mm × 196(D) mm × 152(H) mm	
重量	1.3kg (ELP用ラベル紙を除く)	
カッター	オートカッター	

動作環境

項目	仕様
OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional/XP (Home/Professional) (Microsoft®が推奨する条件に合う、パソコンにインストールされている必要があります。)
インターフェース	USB Ver.1.1 準拠
ハードディスク	70MB以上の空き容量 *1
メモリ	128MB以上
モニタ	SVGA、High color以上のグラフィックスカード
その他	CD-ROM ドライブ
動作温度	10°C ~ 35°C
動作湿度	20% ~ 80% (無結露)

*1 ソフトウェアの全オプションをインストールしたときに必要な空き容量です。

消耗品のご紹介

ELP 用ラベル紙

商品名	ELP-L2942N-15	ELP-L3948N-20	ELP-L6242N-16	ELP-L6257N-17	ELP-L6200N-05
サイズ (mm)	幅 29 × ピッチ 42	幅 39 × ピッチ 48	幅 62 × ピッチ 42	幅 62 × ピッチ 57	幅 62 × ピッチ 25 ~ 120
印刷範囲 (mm)	幅 26 × ピッチ 36	幅 36 × ピッチ 42	幅 59 × ピッチ 36	幅 59 × ピッチ 51	幅 59 × ピッチ 19 ~ 117
入り数	1 巻	1 巻	1 巻	1 巻	1 巻
枚数 / 巻	700 枚	620 枚	700 枚	530 枚	34m / 巻

※いずれも上質感熱紙です。蛍光増白剤は使用していません。

メンテナンス部品

名称	入り数
ELP-60用クリーニングシート	10シート
ELP-60用交換カッター ELP-C60	2個

1

2

3

4

5

ユーザーサポートについて（お問い合わせ）

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。

マックス お客様相談ダイヤル

TEL : 0120-510-200

受付時間：9:00～18:00

*土・日・祝祭日および当社休日を除く

お客様登録をお願いします。

マックスのホームページ <http://www.max-ltd.co.jp/op/> では、次のようなサービスを御提供しています。

- 最新ソフトのダウンロード（必要に応じての公開となります。）
- メールでのお問い合わせ
- 新製品情報

MAX マックス株式会社

商品検索: **GO**

🏠 カタログ請求 🗉 お問い合わせ 🗺️ サイトマップ 🌐 Global 詳細検索

TOP オフィス機器 機工品 住環境機器 サポート 会社情報 IR情報 採用情報

オフィス機器 Office Equipment **機工品** Industrial Equipment **住環境機器** Housing Environmental Equipment

お知らせ

- 2006.06.30 「浴室換気・乾燥・暖房機」の電源電線接続部の点検要請に関する窓口設置について
- 2006.06.12 ミストサウナ機能付浴室暖房・換気・乾燥機の出荷日について

What's New

- 2006.11.10 【プレスリリース】正確な距離の測定が一人できる 巻尺がわりに、簡単操作の低価格モデル マックス レーザ距離計 新発売
- 2006.10.31 【プレスリリース】食品表示ラベルや工場での現品票・工程管理ラベルなどに最適「パソコンを使わず本体だけでラベルが1枚から発行可能『マックス 熱転写&感熱ラベルプリンタ』発売
- 2006.10.25 【IR情報】「平成19年3月期 中間決算短信(連結)」 「平成19年3月期 個別中間財務諸表の概要」掲載

[プレスリリースバックナンバーはこちら](#)

Products

- オフィス機器**
 - ホッチキス、製本機
 - スチールボックス
- 機工品**
 - 建築ツール
 - 熱転写機
- 住環境機器**
 - 24時間換気システム
 - 24時間換気機能付浴室暖房・換気・乾燥機

Hot Product

スレないインク、キレイなインク、即、乾くインク。

世界初!!
リチウムイオン電池搭載
充電式ハンマドリル

食品表示ラベルプリンタ
消費者に信頼される食品表示ラベルの作成に、必要なだけ、その場で作れるラベルプリンタ、マックス食品表示ラベルプリンタシリーズ [詳細はこちら](#)

※お客様登録をお願いします。（画面左メニューの下部にあります。）

※上記サイトにアクセスし「お客様登録」をクリックすると登録画面になります。

索引

A		お	
AC電源コード	4	オートカット	25
C		送りボタン	6
CD-ROM	5	オブジェクトドック	23
CD-ROM & ソフトウェア	4	お手入れ	
E		プリントヘッド	50
ELP用ラベル紙	5, 9	ラベル排出口	52
L		ローラー	50
LEDランプ	7	か	
M		カスタムセットアップ	13
Microsoft Excel	43	カッター	53
Microsoft Outlook	45	カッターユニットの交換	53
O		カットボタン	6
ON/OFFボタン	6	完全セットアップ	13
P		く	
P-touch Editor	11	クイックスタートガイド	5
アンインストール	17	クリーニングシート	5
ヘルプ	30	こ	
起動する	22	コードフィールド	44, 46
使用する	23	コピー	25
P-touch Library	11, 13	し	
U		仕様	56
USBケーブル	5	消耗品	57
USBポート	6	せ	
あ		接続する	
アドイン	11	電源	8
アドインプレビューウィンドウ	41	そ	
アドイン機能	39	ソフトウェア	
アドミニストレータ	11	アンインストール	17
安全上のご注意	2	インストール	12
い		概要	11
印刷オプション	25	動作環境	11
印刷プロパティ	23	ソフトウェアのインストール	12
え		た	
エディタ	13	タイトルフィールド	42, 44, 46

て

データベース	47
データベースウィンドウ	23
データベースフィールド	36
データベースプロパティ	23
テキストアイコン	24
テキストプロパティ	23
電源コード	6
テンプレート	13

と

動作環境	56
トラブルシューティング	54
取扱説明書	13

は

バーコード	27, 37
-------	--------

ひ

日付フィールド	42, 44, 46
描画ツールバー	23
標準ツールバー	23

ふ

プリンタドライバ	11
アンインストール	18
プリンタドライバへの直接出力	25
プロパティドック	23

へ

ページプロパティ	23
ペーパーガイド	5, 10
ヘルプ	13
編集画面	23

ほ

保証書兼お客様登録用紙	5
本文フィールド	42, 44, 46

ま

マージフィールド	36
マージフィールド機能	34

め

メンテナンス	50
--------	----

ゆ

ユーザーサポート	58
----------	----

ら

ラベル	
印刷する	25
保存する	26
ラベルカット	25
ラベルカバー	6
ラベルファイル	
開く	26
ラベルリスト	32
データを入力する	33
ラベルを印刷する	38
開く	33
使用する	33
表示方法	32
役割	32
ラベルリスト/データベースウィンドウ	23
ラベルリストウィンドウ	23

れ

レイアウトウィンドウ	23
レイアウトオブジェクト	36
レイアウトスタイル	13, 34
レイアウトプロパティ	23
レコードビュー	32
レコード範囲	38
連絡先ウィンドウ	46

修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

MAX マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL(03)3669-8108(代)
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL(03)3669-8141(代)
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL(011)261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL(022)236-4121(代)
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川 1-11-23	TEL(052)935-8531(代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL(06)6444-2031(代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音 7-11-24	TEL(082)291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL(092)411-5416(代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭 2-10-3	TEL(019)621-3541(代)
神戸営業所	〒652-0832	神戸市中央区楠町 6-2-4	TEL(078)367-1580(代)
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町 3-24	TEL(099)269-5347(代)
新潟マックス(株)	〒955-0081	三条市東裏館 2-14-28	TEL(0256)34-2140(代)
群馬マックス(株)	〒371-0844	前橋市古市町 233-5	TEL(027)210-7755(代)
埼玉マックス(株)	〒331-0044	さいたま市日進町 3-421	TEL(048)651-5341(代)
千葉マックス(株)	〒284-0001	四街道市大日 1870-1	TEL(043)422-7400(代)
横浜マックス(株)	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘 7-6	TEL(045)364-5661(代)
長野マックス(株)	〒399-0033	松本市笹賀 8156	TEL(0263)26-4377(代)
静岡マックス(株)	〒422-8036	静岡市駿河区敷地 1-3-26	TEL(054)237-6116(代)
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸 2-16	TEL(076)240-1871(代)
京滋マックス(株)	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町 9	TEL(075)645-5061(代)
岡山マックス(株)	〒700-0971	岡山市野田 3-23-28	TEL(086)246-9516(代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町 761-3	TEL(087)866-5599(代)
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広 1-4-25	TEL(0886)23-0286(代)
松山営業所	〒790-0951	松山市天山 2-1-35	TEL(089)913-0608(代)
マックスサービス(株)札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL(011)231-6487(代)
マックスサービス(株)仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL(022)237-0778(代)
マックスサービス(株)高崎	〒370-0031	群馬県高崎市上大類町 412	TEL(027)350-7820(代)
マックスサービス(株)埼玉	〒330-0038	埼玉県さいたま市宮原町 2-99-5	TEL(048)667-6448(代)
マックスサービス(株)名古屋	〒461-0025	名古屋市東区徳川 1-11-23	TEL(052)935-8210(代)
マックスサービス(株)大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL(06)6446-0815(代)
マックスサービス(株)広島	〒733-0035	広島市西区南観音 7-11-24	TEL(082)291-5670(代)
マックスサービス(株)福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL(092)451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。